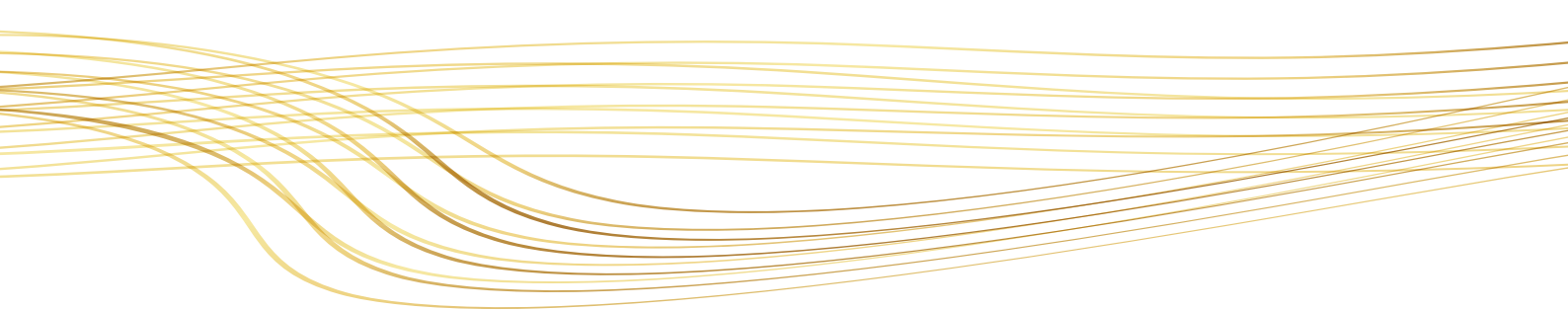




創立20周年

朝倉介護保険事業者協議会



想いを紡ぐ

20th ANNIVERSARY

目 次

朝倉介護保険事業者協議会 設立趣意書	2
会長挨拶	
朝倉介護保険事業者協議会 会長 火野坂 徹	4
特別寄稿	
福岡県知事	5
祝辞	
朝倉市長	6
筑前町長	7
東峰村村長	8
朝倉医師会	9
朝倉歯科医師会	10
朝倉薬剤師会	11
特別寄稿 ～現状での介護状況と20年の流れ～	
* 歴代会長へその時代の思いを投稿していただく予定	12
2020年の出来事、時代背景、介護の歴史等	17
各部会より	
居宅介護支援部会	20
訪問介護	21
訪問看護・リハビリ部会	22
通所介護部会	23
通所リハビリ部会	24
福祉用具部会	25
居宅療養管理指導部会	26
グループホーム部会	27
介護福祉施設部会	28
介護老健療養施設部会	29
朝倉介護保険事業者協議会 20年の軌跡	30
組織体制（平成 年度 ～ 令和2年度）	50
会員名簿（令和3年1月末日現在）	60
あとがき	68

甘木朝倉介護保険事業者協議会 設立趣意書

世界に類のない急速な高齢化の進行に伴い、寝たきりや認知症の高齢者が増大する一方、核家族化、少子化、女性の社会進出、介護期間の長期化などにより家族による介護が困難になり、高齢者介護の問題は社会全体の深刻な問題となってきました。

こうした中、本年4月より社会全体で支えていく制度として介護保険制度がスタートしました。

介護保険制度のもとでは、従来の措置制度と異なり介護サービスの利用者がサービス事業者を選択し、契約を結ぶことによりサービス提供がなされるようになっており、サービス事業者としては住民の信頼や期待に十分に応えうる質の高いサービスをいかに提供していくのかが大きな課題となっています。

また、サービスの提供に当たっては、サービス事業者相互の連携をいかに図っていくのかが大変重要な課題となっています。

このような課題を解決していくためには一事業者だけの努力では不十分であり、事業者相互の研磨・交流を図るための機関がどうしても必要と考え「甘木朝倉介護保険事業者協議会」を設立することに致しました。

この協議会では、介護保険制度の最新の情報を共有し、利用者及び家族の方に信頼される質の高いサービスを提供できるように、相互交流と研磨を積み重ね事業者のレベルの向上を図っていきたいと考えています。

どうかこの趣旨をご理解いただき、協議会に参加いただきますようよろしくお願い致します。

平成12年7月



発 起 人

甘木市	市 長	塚 本 勝 人
福岡県介護保険広域連合朝倉支部	支部長	手 柴 豊 次
福岡県朝倉保健所	所 長	宮 崎 親
小石原村	村 長	柳 瀬 眞 人
宝珠山村	村 長	松 本 善 夫
杷木町	町 長	林 隆 信
朝倉町	町 長	白 水 堅 志
三輪町	町 長	手 柴 豊 次
夜須町	町 長	山 内 秋 夫
社団法人甘木朝倉医師会	会 長	和 田 治 彦
社団法人甘木朝倉歯科医師会	会 長	藤 村 義 治
社団法人福岡県薬剤師会甘木朝倉支部	支部長	平 位 育 溥
甘木朝倉介護福祉施設連絡会	会 長	釜 堀 始
甘木朝倉介護保健施設連絡会	会 長	今 村 米 子
社会福祉法人甘木市社会福祉協議会	会 長	手 嶋 三 樹
社会福祉法人小石原村社会福祉協議会	会 長	柳 瀬 眞 人
社会福祉法人宝珠山村社会福祉協議会	会 長	松 本 善 夫
社会福祉法人杷木町社会福祉協議会	会 長	井 上 一 義
社会福祉法人朝倉町社会福祉協議会	会 長	深 見 良 徳
社会福祉法人三輪町社会福祉協議会	会 長	田 邊 昭 藏
社会福祉法人夜須町社会福祉協議会	会 長	平 田 克 實

設立準備委員会

委員長	野 田 雅 春 (介護老人保健施設「城山荘」)
委 員	釜 堀 始 (介護老人福祉施設「朝倉苑」)
	川 波 浩 司 (介護療養型医療施設「太刀洗病院」)
	小 暮 悦 子 (訪問介護「ヘルパーステーション安樹」)
	黒 田 博 喜 (通所介護「朝老園」)
	鬼 塚 純 子 (訪問看護「甘木朝倉医師会訪問看護ステーション」)
	江 藤 清 子 (通所リハビリテーション「アルファ俊聖」)
副	島 昌 利 (福祉用具「太平」)
	橋 本 恵 美 (居宅介護支援「コムスン甘木朝倉ケアセンター」)
	鶴 我 ケイ子 (居宅介護支援「まるごとケアプランサービスいしずえ荘」)
	火野坂 徹 (甘木朝倉医師会)

(付記) 設立趣意書等は設立時の資料からそのまま転記したものであり、氏名、役職、所属、名称、その他は当時のものとなっております。予めご了承下さい。

但し、平成16年12月より、従来の「痴呆」という表現をあらため、「認知症」との用語を用いることになりました。本文中訂正致しております。

朝倉介護保険事業者協議会 一般社団法人への移行について提案趣旨書

平成12年8月、当初133会員事業所で発足した当協議会も現在会員数は160事業所余りとなり、甘木朝倉地域のみならず隣接地域をも巻き込みながら発展を続け、本年で15周年の佳節を迎えます。

私共が当初目指した「利用者及び家族の方に信頼される質の高いサービスを提供できるように、相互交流と研鑽を積み重ね事業者のレベルの向上を図る」活動は会員の皆様方のご理解とご協力により、着実に実績を積み重ねてきております。

今後目指していくべきことは、当協議会活動の更なる安定化と継続性の構築並びに、現在進められている地域包括ケアシステムにおいてその役割を担い確実に果たしていくことであると考えます。

しかしながら現在、当協議会は任意団体であり、法的位置づけを有しておらず、対外的な信用という側面においては基盤が脆弱です。

そこでこの度、この佳節を機に一般社団法人への移行を会員の皆様方に提案させていただく次第です。

是非とも、本趣旨をご理解いただき、法人化に向けてご協力下さいますようお願い申し上げます。

平成27年3月吉日

朝倉介護保険事業者協議会 会長 出水 清治

一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会 設立時役員

代表理事 出水 清治 (特別養護老人ホーム 宝珠の郷)

理事 富田 泰生 (富田医院)

理事 草場 厚子 (社会福祉協議会)

理事 福田 武弘 (特別養護老人ホーム きらく荘)

監事 今村 順 (特別養護老人ホーム 朝老園)

設立準備委員会

委員長 今村 順 (特別養護老人ホーム 朝老園)

委員 野田 雅春 (介護老人保健施設 城山荘)

渡辺 雅信 (ケアハウス大刀洗)

福田 武弘 (特別養護老人ホーム きらく荘)

樋口 朋子 (介護老人保健施設 アルファ俊聖)

(付記) 設立趣意書等は設立時の資料からそのまま転記したものであり、氏名、役職、所属、名称、その他は当時のものとなっております。予めご了承下さい。

ご挨拶

会長 火野 坂徹

平成12年に発足した朝倉介護保険事業者協議会は、多くの皆様の力添えによって、20年が経過いたしました。これまで協議会に携わっていただいた会員事業所及び職員の皆さまに、心より感謝申し上げます。これからも、今まで以上に、会員並びに地域住民の身近な組織として、活動を末永く継続していけるように、努力いたしたいと思えます。

これまで、設立記念の節目には、著名人を招聘しての記念講演会や演奏会などを行ってきました。今回の20周年の記念イベントも、今まで以上に盛大な企画を立案しようとしていた矢先、あいにくのコロナ禍で、何のイベントも実現することができなくなってしまいました。そのため、20周年記念誌の発刊のみとなってしまいました。

平成28年1月には、当協議会会願であった一般社団法人の設立を行い、法人化が実現いたしました。法人化を基に、活動の幅を広げようとしていた矢先、翌29年7月に九州北部豪雨があり、朝倉地方は甚大な被害をこうむることになりました。また昨年よりの新型コロナウイルス感染症蔓延のため、介護保険事業者会活動は、ほぼ活動止の状況に追いやられてしまいました。

2025年には、高齢化社会がピークを迎えると言われていています。朝倉の地域は、すでに高齢化率30%をはるかに越え、40%以上に達しているところもあります。これらの超高齢化社会においては、今後、介護の需要はさらに増加していくものと思われます。しかし、その一方で就労可能な若年者は減少し続けており、介護職に就労するスタッフ不足は、一段と顕著なものとなり、今後さらに深刻な問題になると思われます。また、労働人口不足以外にも、高齢者を取り巻く課題は数多くあります。介護保険制度自体も、まだ完璧なものとは言えません。さらに今後も自然災害の発生や、高齢者人口が漸減することによる利用者減など将来の問題は山積みと思われます。

我々は、地域住民が、住み慣れたこの地域で安心できる暮らしと、充実した老後が過ごせる社会を作るため、十分な介護ニーズを提供する必要があります。これらの課題を少しでも解決に向かうために努力し、活動するために、介護保険事業者協議会があります。皆さんと共に知恵を出し合い、協力し合っていくための組織です。この事業者協議会がこれからも会員の皆さま、利用者の皆さまに、ご期待に沿う組織となり、地域住民に感謝される組織と発展していくことを切に願っています。

今後とも会員の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

20周年記念誌刊行にあたり、編集委員長を務めていただいた熊本正史先生をはじめ、編集委員の方々、3蜜を避けながらの作業の中、制作に取り組んでいただき、本当にありがとうございました。また、祝辞、投稿を頂きました各位に、心よりお礼申し上げます。

特別寄稿

祝 辞



朝倉介護保険事業者協議会の創立20周年、誠におめでとうございます。

貴協議会におかれましては、平成12年の創立以来、介護サービス事業者の質の向上ならびに事業者相互の連携や交流を図るため、さまざまな活動を展開され、介護サービスの充実と会員事業者の指導育成に、重要な役割を果たしてこられました。

火野坂会長をはじめ歴代役員ならびに会員の皆さまの高齢者福祉に対するご熱意とご努力に敬意を表すとともに、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症への対応に全力を挙げる一年でした。

新型コロナウイルスが世界中でまん延し、私たちの生活や経済に大きな影響を与えています。

県では、感染防止対策、医療提供体制の確保と併せ、県民の皆さまの生活の支援や事業者の皆さまの事業継続の支援などに取り組んできました。貴協議会の会員の皆さまが勤務される高齢者施設などの入所者は、特に重症化リスクが高いため、皆さまには、日々の業務に加え、感染防止に細心の注意を払って取り組んでいただいております。皆さまのご尽力に改めて感謝申し上げます。

さて、介護保険制度は協議会が発足した平成12年に始まり、今年で21年目を迎えました。その間も高齢化は急速に進んでおります。

本県の高齢者人口は、平成12年4月の約85万人から令和2年4月現在では約140万人と、1.6倍以上に増加しており、高齢化率も17.4%から27.4%へと上昇しております。

また、要介護・要支援の認定を受けている人は、制度発足時の約10万人から平成31年3月末には約27万人以上と、2.7倍に増加しており、介護保険の給付費も1627億円から3850億円と、2.3倍に増加するなど、介護保険の役割がますます重要なものとなっています。

今後も、75歳以上の高齢者の割合が急速に高まるとともに、認知症高齢者や、単独あるいは夫婦のみの高齢者世帯の増加も予想されるため、介護ニーズはさらに高まることが見込まれているところです。

県では、現在、第9次福岡県高齢者保健福祉計画を策定中であり、高齢者の皆さまが住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援といったサービスを切れ目なく一体的に提供できる「地域包括ケアシステム」の構築を一層進めることとしております。この取り組みには、日々高齢者福祉の向上に取り組まれている皆さまのご協力が不可欠であります。今後とも皆さまの一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

結びに、朝倉介護保険事業者協議会のますますのご発展と会員の皆さまのご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



朝倉市長 林 裕二

朝倉介護保険事業者協議会が設立20周年を迎えられますことに対しお祝いを申し上げますとともに、日頃から介護を必要とされる高齢者の方々に対し、きめ細かい介護サービスを提供していただいておりますことに、厚く感謝申し上げます。

介護保険事業者の皆様は、平成12年の介護保険制度導入以降、様々な制度改革や社会情勢の変化に機敏に対応されてこられました。また、平成29年7月九州北部豪雨災害時には、各事業所の皆様の多大なるご支援をいただきましたことに改めて御礼申し上げます。

介護保険法施行時に比べますと、人口減少、少子高齢化の進展、また社会経済状況の変化に加え、新型コロナウイルス感染症対策等、高齢者の介護を巡る問題は尽きません。

こうした中、地域住民の方々が住み慣れた地域で安心して暮らせるため、高齢者が安心して必要な医療や介護保険サービスを受けられるよう貴協議会におかれましては、各専門部会での情報交換や研修事業等、専門性を追求されご尽力されておりますことに敬意を表します。

介護保険を将来にわたって安心して利用できる制度とし、サービスの質の向上を図ることは、介護保険を運営する保険者として重要な課題であります。

厚生労働省が目標として掲げている、「団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制の構築（地域包括ケアシステム）を実現」のために、朝倉市においても、人口減少社会における介護需要の増加に対する課題について、地域住民一人ひとりから専門職に至るまで、それぞれの役割を果たすことで対応していこうと取り組んでおります。

そのためには、朝倉介護保険事業者協議会のご理解とご協力なくしての実現は不可能です。皆さんのなご一層のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、介護事業者連絡協議会の事業者間のネットワークがより強化されますことを願いますとともに、会員各位のご健勝とご活躍を心から祈念し、お祝いの言葉いたします。

祝 辞

筑前町長 田頭 喜久己



朝倉介護保険事業者協議会におかれましては、設立20周年という節目の年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。これも常日頃より、貴協議会が事業者相互の研磨・交流を図り、地域住民に対して良質な介護サービスを提供するため、ご尽力されてこられた結果ではないでしょうか。

介護保険制度は、急速な高齢化の進行に伴い、要介護高齢者の増加・介護期間の長期化などの介護ニーズの増加や核家族化などの家族をめぐる状況の変化に対応すべく、平成12年4月に施行されました。施行後20年を迎えた現在では、高齢者をはじめ、それを支えるご家族にとっても、かかせないものとなっています。

筑前町においても、合併当時の平成17年3月に889人であった要介護（要支援）認定者も、令和2年10月には1,317人となり、介護サービスを必要とする方々は年々増加している状況です。今後、さらに高齢化が進み、ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者の増加が予想される中、住み慣れた地域で安心して生活を送るためにも、介護保険制度が担う役割はより重要になります。

昨年3月に、筑前町では第2次総合計画を策定しました。その政策のひとつとして、「助け合いすこやかに暮らせるまち」を目指しており、人々が住み慣れた地域で自分らしく生活を送ることができる社会の実現を目的とした、地域包括ケアシステムの推進や生きがいづくりの推進、在宅福祉サービスの充実等に取り組んでいるところです。また、団塊の世代が75歳以上を迎える2025年も間近に迫っており、これまで以上に行政のみならず、医療・福祉・生活支援サービスなど、多様な主体がともに連携していく必要があります。

最後に、今後とも介護サービス提供の要として、地域福祉向上にご尽力賜りますようお願い申し上げますとともに、朝倉介護保険事業者協議会の益々の発展を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

祝 辞



東峰村長 澁谷 博昭

一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会が、創立20周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、平成12年の発足以来、管内の居宅・通所・訪問・施設介護をはじめ関係する数多くの事業所の方々が一体となって、介護保険制度の円滑な運用と、支援を必要とされる方々の保健・医療・福祉の一層の向上に日夜精進されておりますことに対し、衷心より感謝申し上げる次第です。

さて、介護保険制度が創設されてから20年がたち、サービスの利用者は制度を創設した時と比べて約3倍になっています。2025年には団塊の世代が75歳以上に、2040年には団塊ジュニア世代が65歳以上になることにより、高齢化が進展する中で、介護と医療の両方のニーズが、益々増加することが見込まれます。そのニーズに応えるためには、「要介護状態になった場合に可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を送れる」という、介護保険の基本理念に対する支援体制が必要不可欠です。地域包括ケアシステムの構築を推進するためにも、「介護予防・健康づくりの推進」「保険者機能の強化」など、多彩な観点から行政も努力また協力をしなければならないと実感しております。

また、今年のコロナ禍の中で、これまでと変わらないサービス提供を行うことには、相当の苦悩と負担があったものと察するところですが、くれぐれも感染予防にお気を付けいただき、お勤めくださいますようお願いいたします。

結びに、この20年間で築き上げられました連携と経験を踏まえ、朝倉地域の高齢者の心身の健康維持・安定した暮らしを支えていただくサービスのご提供をお願いするとともに、皆様方のご健勝ご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



朝倉医師会 会長 坂田 高

この度、一般社団法人 朝倉介護保険事業者協議会が設立20周年を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。また貴協議会の運営にあたり、大変な御尽力を頂いてきました関係者各位の皆様方には、心より敬意を表します。特にこれまで、この協議会を先頭にとって牽引してこられました4人の会長、協議会設立時の初代会長 蓮池年民氏、2代目会長 今村 順氏、3代目会長 出水 清治氏、4代目現会長 火野坂 徹氏に対しましては朝倉医師会を代表いたしまして、心よりの尊敬と感謝の意を表します。

平成12年に新制度として介護保険制度が導入され施行された直後の8月に、甘木朝倉介護保険事業者協議会が設立されています。設立当時は新たな介護保険制度をスタートするにあたり、行政・医療・福祉の有志による垣根を超えた努力が実り、現在までの活発な協議会活動へ発展し、またその礎になったものと考えます。私も平成20年から2年間、居宅療養管理指導部会長を務め、さらに平成22年から平成26年までの4年間は当協議会の副会長として微力ながら、その運営に携わらせていただきました。

この協議会はこの朝倉地域において提供される介護サービスの質を向上させることを第一の目的として、各種の研修を職種の枠を超えて積極的に行い、研修部会で年に4～5回計画される「スタッフセミナー」には毎回、300名以上の参加者が集まり、多岐にわたる分野の研修会を行っているのには感心させられたのを覚えています。また副会長として当時の今村順会長の下で、設立10周年記念事業に関わらせていただいたことは本当に幸運だったと感謝しています。

ちょうどその時期は、私が医師会で地域医療を担当する役目を担い、広く市民に対して認知症の啓蒙活動をしていたころであり、厚生労働省は平成17年に「認知症を知り地域を作る10か年キャンペーン」を打ち出し、認知症を理解する市民サポーターを全国に100万人育てる（認知症サポーター100万人キャラバン）の運動を推進することに取り組んでいる時期でした。

私はこの協議会で、多くの市民サポーターを養成するための講座を開く「キャラバンメイト」育成に力を入れ、ここ朝倉医療圏でも平成21年8月より行政と協議会が中心となり、認知症サポーター養成講座が頻繁に開始され、平成26年6月30日までの5

年間で朝倉市2281人、筑前町1307人、東峰村55人で朝倉医療圏全体では、3643人の認知症を理解する市民サポーターが誕生したことになります。

その後も全国的に継続して行われており、この協議会でもいまだに取り組みをされ、令和2年9月30日現在ではこの朝倉医療圏では認知症市民サポーターが5570人まで増加しています。

平成17年に「認知症サポーター100万人キャラバン」としてスタートした運動で、これまで16年の歳月をかけて全国でなんと1277万3939人の市民サポーターが誕生しています。メディアやインターネットから得る知識とまるで違い、認知症を心から理解し認知症の方たちのサポートができる市民が全国に広がっていることになります。

この地域での認知症サポーターキャラバンの活動の拡がりについては、当時の行政の方々や介護保険事業者協議会の仲間の皆様のおかげと思っています。またこの活動につきましては朝倉医師会100年余史に執筆させていただきました。

この協議会がここ10年で大きく変わったのが、平成28年1月26日にそれまで、ただの任意団体であったものが、法人格を取得され、一般社団法人 朝倉介護保険事業者協議会と名称変更されています。このことは、この協議会が公益事業者としての社会的信用を得ることになり、その役割は益々重要性が増し、その社会的責任は一段と重くなったと考えます。

介護保険制度がスタートして20年、現在もいろいろな問題を抱えていると言われていています。介護費用は増え続け11兆円と当初の3倍以上に、2040年には25兆円を超えるという推計されており、これからは医療よりも介護の伸びの方が大きいと言われていています。1つは介護費用の増加に伴う保険料の上昇で、将来、介護保険制度を維持していくために不可欠なのは財源の問題と合わせて介護職員の人手不足への対応だと考えます。

これからも解決していかなければならない諸問題は多く、今後は今以上に介護保険事業者会員の相互の連携はもとより、行政や三師会との協力や連携が重要になってきます。

われわれ医師会も貴協議会との連携を深め、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる地域社会を実現していきたいと考えています。

最後になりますが、介護ニーズの高まりのなか、設立20周年を迎えられた一般社団法人 朝倉介護保険事業者協議会の益々のご発展と会員各位の更なる飛躍を祈念いたしまして、また新型コロナウイルス感染症の全国への拡大に対し緊急事態宣言が再発令される中、できるだけ早めに感染収束の方向に向かいますことを祈りまして、お祝いの挨拶といたします。

祝 辞



朝倉歯科医師会 会長 篠崎 利治

朝倉介護保険事業者協議会が設立20周年を迎えられ心からお祝いを申し上げます。

平成12年に介護保険制度が施行され、直後に甘木朝倉介護保険事業者協議会は産声をあげました。朝倉地域の「介護サービスの質の向上」「サービス事業者相互の連携」を目的として発足した協議会です。この20年間、各種研修会の開催や介護保険制度の最新情報の共有、質の高いサービスを提供するための事業者相互の研鑽など設立の目的を着実に実現し、利用者とその家族の生活の礎の一端を担ってこられたことに深く敬意を表するものであります。

一昨年12月末に中国で原因不明の肺炎患者が相次いで確認されました。そして、1月に日本で第一例が発生、2月「新型コロナウイルス感染症」は指定感染症に指定されました。3月WHOのパンデミック発表、4月の「緊急事態宣言」へと続きます。夏、秋、冬の感染拡大を経て今年1月の再度の「緊急事態宣言」です。1年以上続く「COVID-19」との戦いで医療、介護の現場は混乱、疲弊しています。協議会の設立20周年を祝う場ではありますが、事業者と職員の皆さまの苦労を考えると心が痛みます。私たち歯科の業界でも患者さまの外出自粛、診療の受診控えや感染に対する誤解などで多々の困難に見舞われました。歯科診療においても感染防止には細心の注意を払っていますが「介護」での感染防止対策にかかる労力と時間は、対象が重症化しやすい高齢者がほとんどであることから大変なものだと思います。住宅型の高齢者施設よりもショートステイやデイサービス、通所リハビリなど利用者が頻繁に入れ代わるサービスは、施設内にウイルスが入り込むリスクも高くなり、徹底した消毒や換気などが、大きな業務負担となっています。また、訪問型のサービスでは、皆さまが「運搬役」になりえるという「恐怖」を考えると感染対策への心労はいかばかりかと思えます。

「介護」に「歯科」として寄与できる一例として、健康で過ごせる期間「健康寿命」をいかに長く持続させるかという課題があります。支援や介護が必要になる原因の1位は「認知症」、2位「脳卒中」、3位「高齢による衰弱」という報告があります。「認知症」に限れば、ムシ菌や歯周病で歯を失うと咀嚼する力が衰え、脳への刺激が減り、認知機能が低下して認知症の一因になります。また、咀嚼力の衰えは食材の偏りを生み適正な栄養摂取ができなくなり、栄養不足から脳の代謝が狂って発症の一因にもなりえます。歯周病になると体内で有害物質が作られ、血液を介して脳にダメージを与えリスクを高めることもあります。「歯科」が「介護」に関わることで支援や介護を要する高齢者を減らし、その程度を軽くすることができる。また、それが皆さまの介護の質を少しでも高くすることに繋がるならば幸いであり、大いに有意義なことです。

この正月、施設の内と外で窓ガラス越しに対面し、新年を寿ぐ高齢者や家族が大勢いたと聞いています。手を取り合って、笑い、語らう日常が早く帰って来ることを願っています。

最後になりますが、朝倉介護保険事業者協議会のご発展と皆さまのご健勝を心より祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

祝 辞

朝倉薬剤師会 会長 平位 昌稔

朝倉介護保険事業者協議会の設立20周年、誠におめでとうございます。

私と協議会との出会いは約10年前に遡ります。当時私は朝倉薬剤師会の副会長を務めており、当会の渡邊会長と協議会の忘年会に出席したのが始まりでした。松屋の大ホールが一杯になる位大勢の方々が参加されており、介護業界は勿論のこと、行政、県議会議員の先生など私にとっては馴染みの薄い方々と同じテーブルになり、かなり緊張したのを今でも覚えています。しかし、お酒を交わしながら介護業界の方々と話をしていくうちに、皆仲が良く、自分の職業に誇りを持ち、利用者さんや地域のことを考えていることがはっきりと分かり、強い刺激を受けました。超高齢化社会を迎えるにあたり、地域包括ケアシステムの構築が急務と言われ出して数年たった頃だったと思いますが、まさにその場に小さな地域包括ケアシステムを見たような気がしました。あとはこれを現場レベルで落とし込みさえすれば、朝倉は何ら問題がないと感じました。

一方、薬剤師会はどうだったでしょう？ 今では患者の自宅や施設に薬剤師が訪問し、服薬管理・指導等を行うことは普通になってきましたが、当時の薬剤師は薬局という小さな箱の中で仕事をしており、他の職種との関わりは殆どありませんでした。大多数の方が薬を飲んでいてもかかわらず、介護系の方々にとって、薬の相談は薬剤師ではなかったのかもしれませんが。これでは薬剤師だけが地域の中で蚊帳の外になってしまうという危機感を抱き、その後在宅医療に関わる研修会に力を入れてきました。近年、薬機法の改正がありそれが順次施行されていますが、薬を渡した後のフォローが今まで以上に重要視され、ますます皆様との連携が必要な時代に突入しています。

ただ心配なのはコロナの問題です。誰が言い出したのかはわかりませんが、「新しい生活様式」「ウィズコロナ」などの言葉が飛び交い、世の中が間違った方向に意識的に扇動されているように思えます。至る所でアルコール消毒やマスクを強要され、ソーシャルディスタンスで距離を取られ、人間が人間らしく生きていけない時代になっています。過剰な消毒で常在菌を殺し、免疫システムを正常に保つために最も重要な呼吸がマスクで殺され、人との接触を断たれることによってストレスが溜まり、

まるで感染症にかかってくださいと言わんばかりの世の中になっています。どの業界もそうでしょうが、我々の業界は特に人と人の接点が重要であり始まりです。それが阻害されている今、翼を失った鳥のようなものです。『コロナの前の世界に戻す』これこそ最重要課題ではないでしょうか？ それにはマスコミの情報に踊らされることなく、検閲がかかってかなり難しくはなっていますが、一人一人が正しい情報を仕入れ、それを共有していくことから始めなければならないでしょう。

当会の渡邊前会長が私に会長職を引き継ぐ際にこう言われました。「平位！ 会長になるために重要なのは何かわかるか？ それはな、協議会忘年会の締めの方歳三唱を一点の曇りもなく遂行することじゃ」と。当時は冗談の一種であり、終わり良ければ全て良しという発言だろうと認識していましたが、コロナ禍においては、全ての職種がお互いを尊重し合い、結束力を高め、地域のために職能を発揮するという意味での方歳三唱と捉えられるようになりました。昨年は残念ながら忘年会はありませんでしたが、そう遠くない未来に皆様の前でまた披露できるようになればと切に願っています。

最後になりますが、当会におきましても今まで以上に会員に対して、地域のために職能を発揮させ、朝倉介護保険事業者協議会とともに歩んで行きたいと思いますので、何卒宜しくお願い致します。



特別寄稿——初代会長

朝倉事業者協議会「創立20周年を 祝い」合わせて発展を望んで

社会福祉法人 朝倉恵愛会 理事長 蓮池 年民



創立時、医療の場の火野坂会長(当時副会長)様をはじめ、事業者協議会の地域医療・福祉の普及に取り組まれて来られている全ての関係者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

開設前、発起人である朝倉苑「釜堀施設長」、朝老園「今村施設長」より、「あなたは筑後地区老人福祉協議会の会長なので」といわれ、先駆的なこの会の会長に推されました。

2000年迄に、海外の先進地、スウェーデン、ドイツ、デンマーク、オランダ、そしてアメリカを視察した経験もあり、努力はしましたが皆様の支えにより若い福祉のホープ朝老園の「現今村施設長」にバトンを渡しました。

現在、私は日本福祉施設士会の中央推選代議員として福祉の道を歩いています。

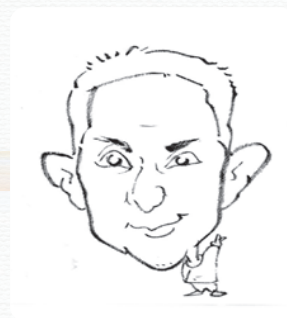
時代は2020年に始まったコロナ感染症、変化したコロナと拡大を続けていますが、この困難も乗り越えてこの会が益々の発展をされます様に願っています。

創立20周年、心よりお祝い申し上げます。

特別寄稿——第2代会長



■■■■■■■■■■ 今村 順



まずは朝倉介護保険事業者協議会の設立20周年、心よりお慶びを申し上げますと共に、その一員として活動に携わることができましたことを大変誇らしく思うところで

す。
私が本会会長をさせて頂いておりました平成22年度が10周年でした。私なりにこの10年を顧みるにあたって当時の周年記念誌を開くと、裏表紙に記念誌発行日が平成23年2月11日となっておりました。その1ヶ月後の3月11日14時46分東日本大震災が発生するのです。

九州新幹線全線開通セレモニー前日、博多駅上空で式典のため展示飛行訓練を行う宮城県松島基地所属のブルーインパルスを眺めた数時間後、多くの方々もそうであった様に、私の人生経験の中でも深く記憶に刻み込まれた出来事のひとつとなりました。

自分なりに出来ることを被災地支援に繋げたい思いから、微力ながらの支援活動を行う中で、仙台と気仙沼の特養2施設に不足する介護職員の派遣要請を受け、福岡県下お願いできる施設にお声掛けをさせて頂き、約半年間に渡り33名の有志により延べ420日の派遣協力を行うことができました。このうちの21名延べ264日は朝倉の皆さんによるものでした。

ひとり当たり約2週間、派遣される方の不安は勿論、送り出す側のご心配や不在間の穴埋め等を考えますと決して容易ではないお願いに、皆さん本当に快くご協力を頂いた事に、当時を思い出すたびに感謝の気持ちが込み上げます。そして、こうした派遣活動が行えたのも、日頃からの協議会活動とおし普段（不断）の連携が育まれていたからこそと改めて協議会の存在に感謝する次第です。

10周年以降、20周年を迎えるこの10年間、毎年のように全国各地で想定を超える地震、台風、豪雨災害が多発しており、平成29年7月九州北部豪雨においては朝倉の地も甚大な被害に見舞われました。この時もいち早く各事業所の安否確認や支援準備のために動いていたのは朝倉の部会長でありました。当然の事のように思えますが、普段の関係性が良好でなければ、なかなか容易には動けるものではありません。

我々の仕事はいかなる状況にあっても事業を止めることができません。非常事時こそ頼られる存在でなければならないともいえます。近年多発する大規模災害に備え、



予め様々な災害に対する対策や訓練の実施、事業継続計画の策定等が求められておりますが、この「予め」が通用しないのが非常時であるとも考えておかなければなりません。そうした意味においても近隣他事業所との日頃からの関係性も、非常時における事業の継続性を大きく左右するものであると身をもって感じているところです。

福岡県下において朝倉介護保険事業者協議会ほど連携強固な組織はないものと思っており、行政・三師会の皆様との関係性も良好です。会員数や事業規模としては決して大きな組織ではありませんが、朝倉という地域において高い組織率と会員皆様の事業参画率は何処にも負けていません。

20年の節目に奇しくも新型コロナウイルスの世界的な感染拡大となり、現在2回目の緊急事態宣言発令の真ただ中です。この様な状況の中、協議会運営は勿論の事、設立記念事業を企画するにあたっては、火野坂会長、熊本実行委員長はじめ役員の皆様、各種別部会長の皆様は本業共に新型コロナウイルスの動向に翻弄されながらも20年の節目をしっかりと見据え取り組んでこられました事に、心より敬意を表します。

どうか本誌発刊の折には、新型コロナウイルスの感染拡大が終息に向かい、身も心もより添える地域社会に回復しますことを祈りますと共に、本会の新たな10年を引き続き会員の一員として皆様と共に歩んで参ります。

特別寄稿——第3代会長

祝 一般社団法人 朝倉介護保険事業者協議会 20周年

■■■■■■■■■■ 出水 清治



任意団体からあつという間の20周年の歩みに心からお祝いを申し上げます。

平成から令和の時代の流れの中で行政・関係者・各会員等の絆と切磋琢磨なるご助力の成果であると確信いたします。

今から回想してみますと、介護保険がスタートする前にセンチュリーホテルにて朝倉医師会の先生方との研修会が開催されました。その中で当時、管内の在宅介護支援センターのスタッフ、二宮氏を中心に申請から介護サービス利用に至るまでの寸劇の依頼を受けて実施しました。オプションで踊りや歌謡ショーを楽しくやれた事を感慨深く思い出します。なぜか火野坂先生から日迎軍団でとメクバールメクバリ館での記念事業が実施され当時の蓮池会長を中心に寸劇等行えた事が懐かしく思い出されます。ちなみに記念講演は、稲尾和久氏でした。5周年、10周年、15周年と記念事業が懐かしいです。

任期中に一般社団法人の設立を提案させていただきました。一部疑問視をされましたがお陰様で設立に至りました。設立に尽力をいただきました今村前会長を始め関係者へ御礼を申し上げます。

誰しもが思いもよらない災害、そして新型コロナウイルス流行の渦中で様変わりしている今日、ご利用者様へサービスの提供に勇気をもって取り組まれている皆様に御礼と感謝を申し上げます。記念事業の開催等はコロナの終息を待ちましょう。人類は数々の試練を乗り越えて来ています。平和な世の中になることを祈るばかりです。この紙面をお借りして、当協議会の発展に尽された初代の運営部長であった川波氏、良き理解者であり協力者でもあった前歯科医師会会長の井上氏のご冥福をお祈りいたします。

結びに、任期7年の間に多くのご指導ご鞭撻をいただきました事、感動をいただきましたこととお礼申し上げます。当協議会の益々のご発展をご祈念申し上げます。

2020年の出来事～新型コロナウイルスに想う～

朝倉介護保険事業者協議会設立20周年企画実行委員長

くまもと内科医院 熊本 正史

朝倉介護保険事業者協議会は設立20周年を迎えるにあたり、盛会であった10周年記念行事に勝るとも劣らぬ企画を予定し2019年7月頃より会議を重ねて参りました。しかし、新型コロナウイルスのため、記念誌のみの発行となり、非常に残念かつ新型コロナウイルスに振り回されたことにくやしい気持ちであります。これまで普通に人と会い、普通にお話しをし、普通に会食を楽しんでいたことができなくなってしまいました。

想えば、2020年元旦、我が国にとっては1964年以来のオリンピックイヤーとなるはずであり、心弾む気持ちで輝かしい新年を迎えられた方々がほとんどだと思います。しかし、2019年末に中国湖北省武漢市で発症した原因不明の肺炎が、その後パンデミックとなり全世界に暗い影を落とすとは、誰が予想できたでしょうか。今や感染者数は全世界で1億人を超え、死者も210万人をこえています。本邦において同じ新型コロナウイルスが原因である、重症急性呼吸器症候群（SARS）や中東呼吸器症候群（MERS）は我が国で感染の発症がみられず、対岸の火事のように考えていた方が多いと思います。このため、感染対策が後手になったのは致し方無いかもしれません。日本では2020年2月、香港から日本に向かった大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」で感染者発症が初めて確認されることとなりますが、新型コロナウイルス感染を身近なものとして捉える人が急増したのは、3月29日、日本を代表するコメディアン、志村けんさんが亡くなったことでしょうか。さらに、4月23日、自分もファンであった岡江久美子さんが亡くなったこともショックでありましたが、お骨になった状態でしか家族と再会できないことにさらに衝撃を受け、新型コロナウイルスの恐怖を思い知らされました。

コロナ感染が急増、蔓延するにつれて、様々な感染症対応グッズがでてくるようになりましたが、我々を悩ますようなグッズもでてきました。マスクは高価格でも欠品になり混乱に陥り、どれだけ効果があったかもわからない国支給のアベノマスク。これまで脇に挟んでしか調べたことがなかった体温計が、顔認証型サーマルカメラや様々な非接触型体温計などが市場にでてくるようになり、正確な体温はどれを信じていいのかわからなくなった体温計。機能がよくわからず、どれを購入したいのかわからない空気清浄機、などがでてきました。人それぞれに感染予防意識を高めたためか恐れられていたツインデミックは発生せず、このコロナ禍でインフルエンザが例年

に比べほとんどみられず、混乱を免れたことは幸いでありました。

いよいよ、2月下旬から医療従事者を皮切りに新型コロナウイルスのワクチン接種が始まろうとしています。予防接種といえば、この朝倉には縁があり2月14日は予防接種記念日と制定されており、天然痘の予防接種「種痘」を日本で初めて実施成功し、それを全国に広めるよう尽力した秋月藩医 緒方春朔、大庄屋 天野甚左衛門、秋月藩主 黒田長舒の功績が再認識されます。その6年後に有名なジェンナーの牛痘種痘法が発明され、1980年にWHO(世界保健機構)は、「世界天然痘根絶」を宣言することとなりました。天然痘もウイルス性疾患であり、新型コロナウイルスの根絶は無理ではありますが、さらに有効なワクチンや治療薬が開発され、普通の日常生活に少しでも早く戻れることを祈念しています。気がかりなのは東京オリンピック・パラリンピックであります。世界の情勢を鑑みると開催は非常に難しいと思われませんが、主役はアスリートであり、今大会に進退をかけているアスリートのことを想うと規模縮小でもいいので開催させてあげたい気持ちがあります。写真は当院の廊下に飾っている、チャールズ・ファジーノの3D絵画である、「東京五輪2020」です。毎朝、診療所をあける度にこの絵画をみて、少しでも希望を託しながら日々、自分なりに頑張っているところです。



部会紹介

居宅介護支援部会

朝倉苑居宅介護支援事業所

特別養護老人ホーム併設の事業所でもあり、在宅の利用者と施設入所者の状況を見て感じとることができます。また、通所サービス・短期入所事業所も併設していることで、ご利用者・ご家族の情報共有を図りやすい環境にあります。さらに在介も併設していることで、地域連携を図りながら、利用者の暮らしを支えていけるように日々努力している私たちです。

朝倉記念病院ケアプランサービス

当法人には朝倉記念病院・福岡県認知症医療センター（物忘れ外来）・城山荘（介護老人保健施設）などがあります。精神疾患や認知症などでお困りのことがあれば、スムーズに対応できる体制を整えていることが特徴です。

朝倉健生病院ケアプラン

朝倉健生病院が母体にあり、法人内にも多様なサービス事業所があることで医療・他事業所との連携を図りながら、利用者・ご家族の思いを大切に居宅サービス支援を行っております。

あまぎケアプランサービス

当事業所は公正・中立にまた自立支援に向けたケアプラン作成を心がけています。コロナウイルス感染症で医療・介護業界は、とても厳しい状況ですが、感染予防に努めながら、積極的な支援に取り組んでおります。

医師会ケアプラン

当事業所が所属する介護支援センターには、訪問看護や訪問介護、障害者相談支援事業所、在宅医療連携拠点があり、お互いに相談や連携できる環境が強みだと感じています。ご利用者様やご家族様の想いに寄り添った支援ができるよう切磋琢磨し、取り組んでいます。

香月病院ケアプランサービス

香月病院の理念：良心的・良質・信頼される医療・介護に基づいた支援を提供しています。病院・事業所と連携しやすく、多施設も併設しており、多方面において要望にも応じることを頑張っています。

ケアプランサービスアン・ローゼ

当事業所は筑後川を眼下に四季折々の花、温泉等、自然に囲まれ、法人基本理念である「あたたかく、やわらかく、受容の心」を念頭に介護する方、される方に安心して生活していただけるような対応を心がけています。

ケアプランサービスいしすえ荘

ケアプランサービスいしすえ荘では、利用者一人ひとりの在宅での自立した生活が継続できるような支援に取り組んでおり、コロナ禍で不便な生活を余儀なくされている利用者へ寄り添った支援にも取り組んでおります。

ケアプランサービスきらく荘

社会福祉法人母体の事業所で、デイサービス・ショートステイ・グループホーム・小規模多機能型居宅介護・介護老人福祉施設（多床室・ユニット型）併設。「その人らしさ」を大切にケアマネジメントに取り組んでいます。

定期的な研修や管理者の集まりを中心に活動しています。

ケアプランサービス 清和園

レゲエミュージック。

それは最強のレベルミュージック（反抗の音楽）。ご利用者のこれまで声にならなかった声を一つでも拾い集め、ご利用者や我々介護事業所、そして地域の課題にもともに勇敢に立ち向かいます。

JA 筑前あさくら 元気プラザ

私たちは三本の矢で、心一つにして頑張っています。事業所の取り組みとしては、10年前とは変わりつつある利用者ご家族に対して、戸惑いしつつも、自立支援に向けて、丁寧な対応を心がけています。

シルバートライ居宅介護

有料老人ホーム併設。ケアマネ1名。法人内に訪問介護と看護事業所があり、医学的管理が必要な方の支援に際し、介護と看護の専門職の意見を聞きながら計画を作成し、支援に当たっています。

朝老園居宅介護支援事業

ご利用者様にとって最適なサービスを見極め、多様なサービスとの架け橋となれるよう事業所一丸となり、ご利用者様・ご家族様が安心して過ごせるために柔軟な対応とネットワークの軽さでサポート致します。

東峰村社協ケアプランサービス

東峰村社会福祉協議会が運営する居宅介護事業所です。東峰村は福岡県内でも人口最小・高齢化率最高な地域ではありますが、高齢者の方々がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、村の関係機関と連携しながら要支援・要介護者の支援を行ってまいります。

ニーズケアプランサービス

利用者の尊厳を保持し、利用者本位の立場に立って、地域の医療・福祉サービス事業所と有機的な連携を図り、在宅で自分らしく生活が行える支援を目指し、日々奮闘しています。

原鶴温泉病院ケアプランサービス

医療法人内の事業所なので、病院の基本方針の一つである『まごころと思いやりの医療・介護の提供』を実践するために、院内他職種との連携を図り、利用者様と共に喜びを分かち合えるウエルカムな事業所です。

ラ・パス居宅介護支援事業所

法人理念「地域社会福祉への貢献」を胸に6人で力合わせています。スキルアップのため、週1回のペースでスーパービジョン・事例検討を開催し、地域の方々へたよられる事業所になるべく努力を重ねています。

部会紹介

訪問介護部会

ホット・オアシス



数少ない訪問介護事業所！
ウーマンパワーでコロナ禍を乗り切ろう。

朝倉医師会 ヘルパーステーション



短い訪問時間の中ですが、スタッフ一同利用者や家族が穏やかに暮らせるよう心温まるサービスの提供に努力してまいりたいと思います。

シルバートライ朝倉



家庭的な雰囲気の中で、職員が協力し合い、その人らしい生活ができるように努めています。

武光 ヘルパーステーション



感染症の早期収束を願いながら、日々頑張っています。

東峰村社協 ホームヘルプサービス



コロナ感染予防対策を行ないながら、頑張っています！

ラ・パス 訪問介護事業所



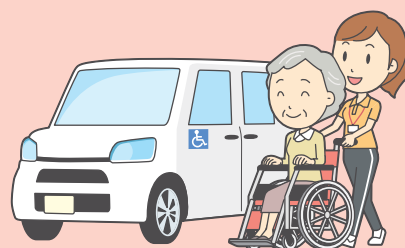
私達17名のヘルパーは地域とのきずなを大切に皆様の「生きる」を支えています。

けんせい ヘルパーステーション



コロナに負けず、明るい気持ちで職員一同頑張ります。

有限会社 小西介護サービス





部会紹介

訪問看護・訪問リハビリ

香月病院訪問リハビリ



当事業所は理学療法士2名、言語聴覚士1名の少数精鋭で「あなたの元気をもっと元気に」をスローガンに、日々、ご利用者様の在宅において有する能力を最大限発揮できるようにリハビリ業務を行っています。

甘木中央病院訪問看護ステーション



甘木中央病院訪問看護ステーションは、「利用者の尊厳を保持し、その人らしく過ごすことができるよう援助します」を理念に頑張っています。ご利用者様やご家族様からの「ありがとう、また来てね」の言葉で、日々頑張ることができ、感謝しております。私たちは、今日も笑顔で看護を届けていきます。

甘木中央病院 訪問リハビリ



し、利用者様のやりたい事(趣味活動・役割・職場復帰等)の支援を行っています。利用者様とご家族の笑顔が私達のパワーの源です！

スローガン：
利用者様のやりたい事を支える訪問リハビリ！
事業所紹介：
当院は、住み慣れたご自宅のように理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が訪問

朝倉医師会病院訪問看護ステーション



まで活動することができ、地域の開業医の先生方や地域住民の皆様が必要とされる訪問看護ステーションを目指しています。

当事業所は平成7年10月に設立され、令和2年で設立25周年を迎えました。諸先輩方の情熱や理念を引き継ぎながら今日

朝倉健生病院 訪問リハビリ



がら、介助方法の指導からADL訓練や外出訓練など、目標に応じた支援を行っています。

当事業所では病院との兼務含め、理学療法士4名、作業療法士1名、言語聴覚士1名が在籍しています。ご利用者様の心身のケアを行いな

訪問看護ステーションけんせい



私たちは、住み慣れたご自宅や環境の中で、ご本人様とご家族様が、安心して安楽に過ごせるように、寄り添い、いつでもサポートできるように日々頑張っています。連携していただいている事業所の皆様とも、しっかり連携できるように致します。いつでもご相談ください。

コロナに負けないぞ～！

部会紹介

居宅療養管理指導部会



小川 紘太郎 (小川内科胃腸科医院)

居宅療養管理指導部会は、現在 30 事業所（病医院、薬局）からなり最も多くの会員数を有していますが、部会としての研修会などの活動はほとんど行われていない状況です。私自身令和 2 年度に部会長になるまで、介護保険事業者協議会のことをあまり認識していませんでしたが、運営会議に参加し様々な部会の多くの皆さんが研修会や勉強会で自己研鑽しておられることを知りました。

居宅療養管理指導は、在宅療養をしていて通院困難な利用者に医師、歯科医師、薬剤師などが療養上の管理、指導を行うサービスです。通院可能な方はその対象にはなりません、実際に介護サービスを利用者の中には外来通院している方も多くおられます。特に認知症や独居の方が増えている現在、家庭環境を含めた生活状況や、デイサービス、リハビリ時の状況など様々な情報を得ることが医療提供側としても大いに役立つことがあります。利用者・患者さん、御家族のためにも介護サービス提供者の皆さんと相談・情報共有しやすい状況が今後も更に進めばと思います。

(写真は部会員の先生達のうち医師会ホームページで入手可能であった方のものを順不同で並べさせて頂きました。数年前の写真で現在よりもやや若い写真が多く含まれます。)



部会紹介

通所部会



通所部会は 20 事業所で活動を行っています。利用者様が明るく元気に楽しく過ごされるように、機能訓練、レクリエーション活動など各事業所それぞれの特色を生かしたプログラムを行い、寄り添う支援を行っています。

本年度はコロナウイルス感染防止の観点から従来の部会活動は行えていません。介護の現場は密接を避けることは難しいです。そのような環境の中で、できる限りの感染症予防対策を行い、新しい生活様式を取り入れ試行錯誤し各事業所日々、奮闘しています。

未だに感染の収束が見えない状況ではありますが通所介護部会を通してお互いに協力し合い利用者様、ご家族様、地域社会を支えて行けるよう今後も部会活動に取り組んでいきたいと思ひます。

部会紹介

通所リハビリ部会

通所リハビリでは、要介護、要支援の方が在宅生活が継続できるように安心、安全な環境でリハビリ訓練や、入浴等様々なサービスを受けています。部会ではより良い支援を行う為に定期的に会議を行い情報交換等を行っています。

アルファ俊聖



明るく元気をモットーに

けんせい



職員一同明るく元気な環境です

しのくま整形外科クリニック



短い時間で楽しくやっています

太刀洗病院



明るく元気なスタッフと共に活気ある一日を過ごして頂いております

サンビレッジ朝日ヶ丘



明るい笑顔と元気をモットーに日々頑張っています！！

ラ・パス



「心が動けば体が動く」

だんらん



“今日のリハビリを明日の元気に”をモットーにご利用者の状態に合わせたリハビリを提供しております

三愛デイケア



少人数の利用者にスタッフが、お一人お一人に合わせたケア・リハビリテーションを提供しています。少人数の利点を活かしてキメ細やかで笑顔の絶えないケアをいたします

城山荘



ご本人と家族の思いに常に寄り添い安心して自宅で過ごしていただけるよう心掛けています。たとえ認知症であってもその人らしさを大切にしていきたいと思っております

アスピア



利用者に誠意と愛情たっぷりに対応出来るよう心がけています





部会紹介

福祉用具部会

超高齢化社会を迎えた日本では、高齢者や障がい者の福祉の充実が急務となっています。福祉用具部会では、そうした社会情勢に応え、高齢者や障がい者に対して住みやすい住環境を提案できるように日々活動しています。

福祉・医療・建築について体系的で幅広い知識を身につけ、ケアマネさんをはじめとする各種の専門職と連携を取りながら、利用者様に適切な福祉用具・住宅改修プランを提示しています。

今日も元気に現場を走り回っています。街で見かけたら、お気軽にお声掛けください！



福祉用具部会（50音順）

あかつき商事株式会社

アルブ

介護用品ハーテック

株式会社エヴァ・ライフ ベストケア善道寺

株式会社 かがし屋

株式会社グット・リンク グット・リンク朝倉

株式会社シルバーメイト

スキップ朝倉店

タイヘイ M & C 久留米営業所

太陽シルバーサービス久留米営業所

有限会社 環彩 甘木・朝倉支店



部会紹介

グループホーム部会

部会員のグループホームと有料老人ホームは、事業開始から15年～20年経過した経験豊かなところで、それぞれの施設が運営方針に基づき利用者様本位のサービス提供に努めています。

グループホーム 愛らんど (H15.5.1 開始)



甘木川添いの環境の良い施設で生活して頂ける事を大切に家族の方と入居者の方、そして職員の距離を近くし過ぎて頂ける様、努めて参ります。

入居者の方の笑顔が職員のエネルギーの源です！！

きらく荘 グループホーム (H15.7.1 開始)



自然豊かな環境の中、四季折々の風景や小鳥のさえずりの聞こえる施設となっています。

ご利用者様の意思を尊重して、個別ケアに力を入れています。ご利用者様の生活を共にお手伝いしながら、楽しく生活出来るよう日々心掛けています。

グループホーム 弘医荘 (H14.12.16 開始)



入居様が穏やかに過ごせるよう、介護と医療の連携を図り、健康面のケアを充実させています。また、ホーム

内だけではなく、法人内の別事業所との交流や地域行事への参加など、入居様が生き生きと過ごせるよう支援しています。

グループホーム さくら (H13.11.6 開始)



いつも元気な
さくら
ファミリ〜♪



介護付有料老人ホーム さわやかすみ館 (H16.2.1 開始)



43床の介護付有料老人ホームです。要支援1～要介護5で夜間に医療行為が必要のない方が入居できます。

リハビリや行事に力を入れ、医療機関とも連携していつまでも健康でその人らしい生活を送って頂けるようお手伝いしています。

グループホーム ゆうゆう (H18.4.1 開始)



香月病院に勤務する理学療法士・作業療法等のセラピストと協働して、入居者様個々の身体状態に応じたリハビリの計画、実施に取り組んでいます。

入居者皆様が元気に過ごして頂けるよう頑張っています。

グループホーム 和笑 (H16.4.1 開始)



まわりを見渡せば、山々や清流に囲まれ、私たちの家『和笑』から一歩外に出れば、肌で季節を感じる毎日です。鳥のさえずり、川

のせせらぎの音に心を和ませつつ、利用者様とともに元気に歳を重ねています！老老介護バンザイ！

グループホーム すずらん (H17.2.1 開始)



ご利用者様に「季節」を感じていただけるようなレクリエーションやお散歩、柿やミカン収穫などに力を入れています。介護と医療で連携してご利用者様に元気に楽しく過ごしていただけるよう日々頑張ります！！



部会紹介

介護老人福祉施設部会

私達、介護老人福祉施設部会は、13の事業所により活動・活躍しています。部会活動を通じて、様々な方との交流ができ意味のある意見交換を行い、利用者様へ快適な生活を送って頂けるよう日々工夫し努力しています。

令和2年度は新型コロナウイルスにより、活動が全くできない中、各施設ごとに意見交換を行って頂いています。また、感染症に対する知識や行動を改めて見直す事ができました。

今後も前向きに現在の問題と向き合っていき、施設の中心として他職種連携をしながら、力強く頼られる存在でありたいと思います。

福祉施設部会 部会長 甘木愛光園 平田 将博

各施設で意見交換会の様子



Anniversary

部会紹介

介護老人保健施設部会

介護老人保健施設部会は現在6施設で活動を行っております。活動内容としては、施設間での情報共有を目的に、職種別部会の開催や部会勉強会・あさくら食文化を学ぶ会などを開催しております。会員間の交流と介護保険サービスの質の向上に向けた研鑽等の取り組みを行うとともに、各関係機関との連携を図りつつ円滑な介護保険サービスの提供を行って参りたいと思っております。



一般社団法人
朝倉医師会アスピア



医療法人社団 俊聖会
アルファ俊聖



社会福祉法人 朝老園
サンビレッヂ朝日ヶ丘



医療法人社団 うら梅の郷会
城山荘



特定医療法人 弘医会
ふじ



社会福祉法人 寿泉会
ラ・パス



(五十音順)



活動のあゆみ

設立以前〔平成11年(1999年)～12年(2000年)〕

平成11年	12月20日	<p>居宅介護支援事業者説明会（13時30分～、甘木市役所 別館2階） 主催：甘木朝倉地区介護保険連絡会 * 事業者協議会の設置構想について了承を得る。</p>
	3月6日	<p>介護サービス事業者等説明会（14時00分～、三輪町働く婦人の家） 主催：甘木朝倉地区介護保険連絡会／朝倉保健所 * 甘木朝倉介護保険事業者連絡会（仮称）設置構想について、また福祉系・医療系の代表者により設立準備会を設置することを了承。 * 設置の目的:①サービスの供給量（種類、量）等の総合的把握、②全てのサービス提供事業者の組織化で、地域におけるサービス提供のネットワークを構成し、各種サービスの連携を円滑に行う、③サービス種目ごとの部会を設け、情報交換や研修会を行い、サービスの質の向上を図る。</p>
平成12年	5月11日	サービス種別に準備委員が決定
	7月3日	<p>甘木朝倉介護保険事業者協議会（仮称） 第1回設立準備委員会（甘木市役所別館会議室）</p>
	7月10日	第2回設立準備委員会（甘木市役所別館会議室）
	7月17日	第3回設立準備委員会（甘木市役所別館会議室）
	7月24日	第4回設立準備委員会（市町村会館）
	7月28日	第5回設立準備委員会（市町村会館）
	8月18日	<p>第6回設立準備委員会（市町村会館） * 終了後、懇親会開催</p>

平成12年(2000)年度

平成12年	8月21日	甘木朝倉介護保険事業者協議会 設立総会・設立式典 (午後5時30分～、めくばーる三輪「町民ホール」)
	9月4日	<p>第1回役員会（市町村会館） * 行政担当者も交え、設立準備委員会からの引き継ぎ</p>
	9月20日	第1回広報部会（城山荘）
	9月21日	第1回拡大運営会議（朝老園 地域交流ホーム）
	10月2日	第1回訪問看護部会（医師会）
	10月3日	第1回運営部会（朝老園）
	10月7日	FAXニュース（会報の前身）Vol.1 発行・配信
	10月13日	第1回通所介護部会（朝老園）
	10月18日	第1回居宅介護支援部会（市町村会館）
	10月24日	<p>運営・研修・広報合同部会（めくばーる三輪） * 第1回シンポジウム開催に向けての準備会議</p>
	10月25日	FAXニュース Vol.2 発行・配信
	11月13日	第1回訪問入浴部会（めくばーる三輪）
	11月24日	<p>第1回シンポジウム「充実したケアプランに向けて」及び懇親会 (午後6時30分より、松屋ガーデンパレス/112名参加) * コーディネーター：火野坂徹先生（副会長）、 福嶋正孝先生（居宅療養管理指導部会長）</p>
		<p>* 基調講演：青柳二郎先生（青柳医院 院長） * フリートーク：鶴我ケイ子さん（まるごとケアプランサービスいしずえ荘） 高倉洋子さん（甘木朝倉医師会居宅介護支援センター） 鎌田洋美さん（夜須町指定居宅介護支援事業所）</p>
	12月12日	第1回介護老人福祉施設部会（朝倉苑）
	12月20日	<p>第1回訪問リハビリ部会 「2000年締めめの会」3師会、行政、協議会合同（本店 開力）</p>

平成13年	1月 1日	会報 創刊号発行 A4版 8頁 700部
	1月 12日	第1回介護老人保健施設部会（デイケアセンターうらうめ）
	2月 15日	第1回介護療養施設部会（太刀洗病院）
	2月 15日	「介護保険・在宅介護サービスとそのご家族の意識調査」実施
	~3月 14日	*ケアプラン作成依頼をされている1,136名の方へのアンケート実施（回収802名）
3月 9日	居宅介護支援部会 研修会（市町村会館） 「医療費控除の対象となる介護サービス費用について」 川崎廣次先生（甘木税務署個人課税部門 統括国税調査官）	
3月 17日	共催事業 かんぼ介護支援講演会「介護保険をいかす方法」 （14時00分～、ピーポート甘木 中ホール／530名参加） *樋口恵子先生（東京家政大学 教授） *介護サービスをスライドで紹介、介護劇、福祉用具展示 *熊本県矢部町より視察研修受入(14名)	

(1)各会議開催：以下の通り
①役員会（2回）、②拡大運営会議（7回）、③運営部会（6回）、④広報部会（7回）

(2)各専門部会開催：以下の通り
①居宅介護支援部会（3回）、②訪問入浴介護部会（2回）、③訪問看護部会（1回）、④訪問リハビリ部会（2回）、⑤通所介護部会（3回）、⑥通所リハビリ部会（2回）、⑦介護福祉施設部会（2回）、⑩介護保健施設部会（2回）、⑪介護療養施設部会（2回）

平成13年(2001年)度

平成13年	4月 1日	会報 第2号発行 A4版 6頁 700部
	4月 11日	平成12年度事業及び会計監査
	4月 27日	SAITAログハウスでバーベキュー会（18名参加）
	5月 18日	平成13年度総会及び懇親会（於：松屋ガーデンパレス）
	6月	「甘木朝倉 高齢者保険福祉サービス」発行 A4版 32頁 500部 *高齢者保健福祉サービス窓口一覧、介護保険外のサービスを市町村毎に整理・集約したもの
	6月 11日	居宅介護支援部会 研修会 「居宅介護支援事業所と在宅介護支援センターとの関わり」 木村みどり先生（朝倉保健所 保健婦）
	6月 19日	暫定版ホームページ開設
	7月 1日	会報 第3号発行 A4版 6頁 700部
	7月	「介護保険・在宅サービス利用者とそのご家族の意識調査」 調査報告書 発行 A4版 19頁 1300部
	7月 26日	第1回スタッフセミナー（18時30分～、めくばーの三輪健康福祉館／157名参加） *座長 福嶋正孝先生（居宅療養管理指導部会 部会長） ①「皮膚感染症について」 古林修一先生（古林皮膚科医院 院長） ②「在宅酸素利用者のケアについて」 井下康弘先生（テイジン在宅医療九州 久留米出張所 所長代理） ③「なぜ在宅酸素療法なのか」 鬼塚純子先生（甘木朝倉医師会訪問看護ステーション 管理者）
	8月 10日	居宅介護支援部会 研修会 「ケアプランにともなうリスク回避 ～公証人制度について～」 徳弘至孝先生（日田公証役場 公証人）
	9月 20日	通所リハビリ部会 管外事業所見学研修(13名参加) *見学先：介護老人保健施設ニューライフ須恵、介護老人保健施設水光苑
	9月 22日	設立1周年記念事業開催（14時00分～、ピーポート甘木 中ホール／270名参加） *開催テーマ「みんなで支える認知症 ～優しく介護して～」 *第一部 講演「認知症とは？その症状と治療」



平成13年	10月 1日	講師 田北昌史先生（今津赤十字病院 精神科部長） 第二部 介護劇「認知症注意報」 介護老人福祉施設日迎の園 職員有志 第三部 シンポジウム ゲスト：田北昌史先生（今津赤十字病院 精神科部長） 樋口かをる先生（認知証の人と家族の会） 座長：火野坂徹先生（副会長） シンポジスト：安岡義之さん（まるごとケアプランサービス宝珠の郷） 熊谷真由美さん（デイケアセンターうらうめ） 熊谷擇子さん（杷木町社会福祉協議会）
	10月 23日	会報 第4号発行 A4版 6頁 700部 ホームページリニューアル 第2回スタッフセミナー（訪問系・通所系合同部会） （18時30分～、介護老人福祉施設いしずえ荘／125名参加） 「在宅での本人と介護者の状態にあった基本的な支援」 原 幸一先生（介護老人保健施設アルファ俊聖 理学療法士） *グループ実技 講師 理学療法士（手嶋先生、石井先生、梶原先生、真子先生） 作業療法士（古賀先生、長先生）
	12月	月刊「厚生」12月号に蓮池年民会長が協議会について寄稿 「地域で利用しやすい福祉サービスの構築を目指して」～介護保険をともに考え実践する～
	12月 17日	「御用納めの会」三師会、行政、協議会合同（ごうお）
平成14年	1月 1日	会報 第5号発行 A4版 8頁 700部
	1月 16日	運営部と行政（甘木市、三輪町）との連絡会開催
	2月 8日	居宅介護支援部会 研修会（18時30分～、市町村会館／63名参加） 「在宅歯科と口腔ケア（かかりつけ歯科医との連携）」 臼杵辰雄先生（甘木朝倉歯科医師会 理事）
	2月 13日	「住まいづくり教室」開催（13時30分～、ピーポート甘木 学習室／45名参加） 主催：（財）福岡県建築住宅センター 「高齢者介護に伴う住宅改修のポイント」 沖田 清先生（ADL地域建築デザイン研究所 所長）
2月 18日	第3回スタッフセミナー（18時30分～、めくばーる三輪健康福祉館／84名参加） 「インテーク技法について」 *講義とロールプレイング及びグループワーク 小原真知子先生（久留米大学文学部社会福祉学科 講師）	
3月 9日	今村武人初代事務局長送別会（原鶴グランドスカイホテル）	
<p>(1)各会議開催：以下の通り ①役員会（6回）、②拡大運営会議（12回）、③運営部会（11回）、④研修部会（6回）、⑤広報部会（5回） (2)各専門部会開催：以下の通り ①居宅介護支援部会（4回）、②訪問介護部会（5回）、③訪問入浴介護部会（4回）、④訪問看護部会（5回）、 ⑤訪問リハビリ部会（4回）、⑥通所介護部会（4回）、⑦通所リハビリ部会（2回）、⑧福祉用具部会（3回）、 ⑨介護福祉施設部会（2回）、⑩介護保健施設部会（3回）、⑪介護療養施設部会（6回）</p>		

平成14年(2002年)度

平成14年	4月 3日	会報 第6号発行 A4版 8頁 700部
	4月 25日	第1回関係行政機関との連絡会議及び懇親会（16時00分～、三福食堂）
	5月 17日	平成14年度総会及び懇親会（松屋ガーデンパレス）
	7月 5日	会報 第7号発行 A4版 8頁 700部
	7月 11日	第1回スタッフセミナー（18時30分～、介護老人福祉施設いしずえ荘／177名参加） 「レクリエーション研修」 宮崎 典子先生（日本レクリエーション協会公認指導講師）

平成14年	10月 5日	会報 第8号発行 A4版 8頁 700部
	10月 12日	設立2周年記念事業開催（参加者数280名） （14時00分～、めくばーる三輪 町民ホール／280名参加） *開催テーマ「生涯現役 ～老いてもなお～」 *第一部 訪問系介護サービスの紹介 第二部 アトラクション 合唱 合唱団「夢気球みわ」 リハビリ体操 介護老人福祉施設 日迎の園 職員有志 第三部 講演「人生に最終回はない」 講師 稲尾和久氏（プロ野球解説者、元西鉄ライオンズ投手） *フロアイベント 甘木・朝倉地区の高齢者・障害者作品展 「わたしたちの生きがい作品展」 福祉用具の展示、電動カートの試乗会
	10月 15日	施設系合同部会及び懇親会（花かがり）
	11月 13日	第2回スタッフセミナー（18時30分～、甘木市役所別館2階会議室／117名参加） 「リスクマネジメント」 栗坪 和徳先生（あいおい損害保険株式会社）
12月 6日	ケマネージャー研修会（18時30分～、市町村会館／43名参加） 「医療保険と介護保険の比較」（平成14年10月改定について） 火野坂 徹先生（副会長）	

平成15年	1月 6日	会報 第9号発行 A4版 8頁 700部
	1月 20日	介護老人福祉施設部会 研修会 （介護老人福祉施設日迎の園 リバーハウス／24名参加） 「規制緩和と今後の施設経営 様々な事業主体についての理解を深める」 稲葉武彦先生（稲葉公認会計士事務所 所長）
	1月 29日	訪問介護・訪問入浴介護部会 合同研修会（太刀洗病院／42名参加） 「移乗介助と腰痛予防」 小淵義知先生（太刀洗病院）
	3月 11日	第3回スタッフセミナー（18時30分～、とらいあぐる三輪／118名参加） 「在宅での薬の管理と薬剤師」 安藤 寛治 先生（福岡県薬剤師会 常務理事、済生会大牟田病院薬局長）
	3月 28日	介護保険制度に関わる主治医と関係職種との合同研修会 （18時30分～、ホテルセンチュリーヒルズ） *甘木朝倉医師会との共催事業 *介護劇「介護申請から認定結果が出るまで」 模擬認定審査会実施 *質疑応答及び懇親会

(1)各会議開催：以下の通り

①役員会（3回）、②拡大運営会議（10回）、③運営部会（8回）、④研修部会（3回）、⑤広報部会（8回）

(2)各専門部会開催：以下の通り

①居宅介護支援部会（4回）、②訪問介護部会（4回）、③訪問入浴介護部会（4回）、④訪問看護部会（5回）、
⑤訪問リハビリ部会（4回）、⑥通所介護部会（4回）、⑦通所リハビリ部会（3回）、⑧介護福祉施設部会（4回）、
⑩介護保健施設部会（2回）、⑪介護療養施設部会（9回）

平成15年(2003年)度

平成15年	5月 16日	平成15年度総会及び懇親会（松屋ガーデンパレス）
	7月 1日	会報 第10号発行 A4版 10頁 700部 ホームページリニューアル（専用サーバー、外部委託開始）
	7月 18日	第1回スタッフセミナー（18時30分～、甘木市役所 別館2階／150名参加） 「感染予防対策について」 本田順一先生（久留米大学病院 第一内科）



平成15年	7月28日	居宅介護支援部会 研修会 (18時30分～、甘木朝倉市町村会館) 「訪問看護と訪問リハビリの役割について」 鬼塚純子先生 (甘木朝倉医師会訪問看護ステーション) 古賀大亮先生 (甘木中央病院訪問リハビリ)
	8月	「甘木・朝倉高齢者保健福祉サービス」改定版発行 A4版 36頁 500部
	8月9日	訪問介護部会 研修会 (甘木保健福祉センター/20名参加) 「スピードクッキング 電子レンジメニュー」 船越知美先生
	10月1日	会報 第11号発行 A4版 8頁 700部
	11月1日	設立3周年記念事業「介護フェスタ'03 in 夜須」 (14時30分～、コスモスプラザ ふれあいホール/300名参加) *開催テーマ:「この手に愛をこめて」 *第一部 楽しかステージ ヒップホップダンス AMI・ODエクササイズ 踊り 養護老人ホーム朝倉苑踊りクラブ 詩の朗読 虹の会 第二部 「癒しのコンサート ～愛の詩をうたいたい～」 Toshiさん (元X-Japan ボーカリスト) *フロアイベント 介護食試食コーナー・福祉用具の展示、高齢者作品展
	11月26日	第2回スタッフセミナー (18時30分～、とらいあんぐる三輪 2階ホール/150名参加) 「リスクマネジメントへの取り組みとその対策」 原田英夫先生 (株式会社アステム CS開発部コンサルティング室主任)
12月13日	訪問介護部会 研修会 (甘木保健福祉センター/18名参加) 「スピードクッキング お正月料理」 船越知美先生	
平成16年	1月1日	会報 第12号発行 A4版 8頁 700部
	1月26日	居宅介護支援部会 研修会 (18時30分～、市町村会館) 「自己を知るストレス解消法」 内田絵利子先生 (朝倉記念病院 心理療法士)
	1月29日	訪問介護部会 研修会 (18時30分～、太刀洗病院 別館1階運動療法室) 「移乗介助と腰痛予防について」 小淵義知先生 (太刀洗病院 理学療法士)
	2月20日	第3回スタッフセミナー (2月27日(金)と2分割開催) (18時30分～、朝倉町公民館 2階会議室/105名、79名) 「コミュニケーション技法について」 小島隆幸先生 (高齢者総合ケアセンターたいめい苑 施設長補佐)
<p>(1)各会議開催:以下の通り ①役員会 (3回)、②拡大運営会議 (13回)、③運営部会 (6回)、④研修部会 (4回)、⑤広報部会 (5回)</p> <p>(2)各専門部会開催:以下の通り ①居宅介護支援部会 (4回)、②訪問介護部会 (5回)、③訪問看護部会 (5回)、④訪問リハビリ部会 (4回)、 ⑤通所介護部会 (4回)、⑥通所リハビリ部会 (3回)、⑦福祉用具部会 (3回)、⑧グループホーム部会 (5回)、 ⑨介護福祉施設部会 (3回)、⑩介護保健施設部会 (7回)、⑪介護療養施設部会 (11回)</p>		

平成16年(2004年)度

平成16年	4月1日	会報 第13号発行 A4版 6頁 700部
	5月14日	平成16年度総会及び懇親会 (松屋ガーデンパレス)
	5月20日	拡大会議終了後バーベキュー大会 (リバーハウス日迎)
	7月1日	会報 第14号発行 A4版 6頁 700部
	7月10日	訪問介護・訪問入浴介護・グループホーム部会合同研修会 (18時30分～、甘木保健福祉センター)

平成16年	8月27日	「スピードクッキング」、「夏場の保存方法、細菌性食中毒の予防」 船越知美先生 第1回スタッフセミナー（介護支援専門員現任研修を兼ねる） （18時30分～、甘木市役所 別館2階／149名参加） 「高齢者の排便障害について」 高野正博先生（特定医療法人高野会 理事長）
	10月1日	会報 第15号発行 A4版 6頁 700部
	10月21日	福祉用具部会主催研修会（13時30分～、三輪町働く婦人の家ホール／75名参加） *第一部「北欧に学ぶノーマライゼーションと福祉用具」 齋場 三十四先生（佐賀大学医学部 教授） 第二部 メーカー及び事業者によるフィッティング研修
	10月22日	訪問介護・訪問入浴介護・グループホーム部会合同研修会 （18時00分～、太刀洗病院 運動療法室） 「移動及び移乗介助の実際」 楠田智仙先生（太刀洗病院 理学療法士）
	11月26日	第2回スタッフセミナー（介護支援専門員現任研修を兼ねる） （18時30分～、ピーポート甘木中ホール／297名参加） 「介護保険法改正で身近に起こること？」 松尾宗敏先生（特別養護老人ホーム 八女の里 副施設長）
平成17年	1月1日	会報 第16号発行 A4版 6頁 700部
	1月14日	通所介護・通所リハビリ部会 合同研修会（介護老人保健施設アスピア 1階ホール） 「介護保険制度改正に伴う通所介護（リハビリ）のあり方」 蓮池年民先生（介護老人福祉施設日迎の園 施設長）
	1月22日	設立4周年記念事業「介護フェスタ'05 inあさくら」 （フロアイベント13時30分～、メインイベント18時00分～、朝倉町民センター） *開催テーマ：「今 ころゆたかに幸せな時を」 *第一部 訪問系事業所紹介 ハンドベル演奏 大福小学校 学童クラブなかよし 踊り ひよっこりひょうたん島 宝珠の郷職員有志 朗読「堀川物語」と手話合唱 朝倉町婦人会 介護劇「元吉さんがぼけちゃった」 いしずえ荘職員有志 第二部 九州交響楽団メンバーによる弦楽四重奏 *フロアイベント 介護食実演、福祉用具展示、高齢者作品展、介護相談コーナー パラリンピックアテネ パネル写真展
	2月10日	福祉施設部会・老健部会合同研修会 （18時30分～、朝老園 地域交流ホーム／199名参加） 「スタッフの接遇マナー」 ～スタッフと利用者の相互理解を深めるコミュニケーション～ 吉本精樹先生（西日本話し方教室&会議の王様 代表）
	2月21日	第3回スタッフセミナー（介護支援専門員現任研修を兼ねる） （18時30分～、甘木市役所別館2階／124名参加） 「高齢者の財産管理について」 徳広至孝先生（日田公証役場）
		(1)各会議開催：以下の通り ①役員会（2回）、②拡大運営会議（12回）、③研修部会（5回）、④広報部会（4回） (2)各専門部会開催：以下の通り ①居宅介護支援部会（4回）、②訪問介護・訪問入浴介護部会（4回）、③訪問看護部会（5回）、④訪問リハビリ部会（4回）、⑤通所介護部会（4回）、⑥通所リハビリ部会（3回）、⑦福祉用具部会（4回）、⑧グループホーム部会（4回）、⑨介護福祉施設部会（7回）、⑩介護保健施設部会（4回）、⑪介護療養施設部会（4回）



平成17年(2005年)度

平成17年	5月20日	平成17年度総会及び懇親会（松屋ガーデンパレス）	
	8月23日	第1回スタッフセミナー（介護支援専門員現任研修を兼ねる） （ピーポート甘木 中ホール／233名参加） 「個人情報保護法施行で介護事業者が緊急に対応すべきこと」 森口修逸先生（株式会社エム・ピー・オー 代表取締役）	
	9月28日	第2回スタッフセミナー（介護支援専門員現任研修を兼ねる） （ピーポート甘木 中ホール／188名参加） 「制度改正の概要・事業者指導状況について」 田中和男先生（福岡県介護保険広域連合 本部事業課長）	
	11月 1日	会報 第17号発行 A4版 6頁 700部	
	11月 2日	グループホーム部会 研修会 「リスクマネジメント」 坂本先生（あいおい損害保険）	
	11月14日	居宅介護支援部会研修会（市町村会館 2階大会議室） 「認知症予防とこれからの地域支援体制作り」 中島洋子先生（久留米大学医学部看護学科 助教授）	
	11月26日	設立5周年記念事業「介護フェスタ'05 in 杷木町・東峰村」 （13時30分～、杷木町社会教育総合センター「楽邑館」） *開催テーマ 「住み慣れた地域で人生を楽しもう」 *第一部 訪問系サービス紹介 地域ボランティア団体による演目 杷木中学校吹奏楽部 杷木町文化協会 フォークダンス部 日迎太鼓 介護劇「介護保険大改革」 介護老人福祉施設清和園、宝珠の郷 第二部 記念講演会「野球人生を語る。“いま、むかし”」 講師 岸川勝也氏（巨人軍1軍打撃コーチ）	
	12月22日	*フロアイベント 介護食実演、福祉用具の展示 通所介護・通所リハビリ部会 合同研修会 「通所でのリハビリテーション（移乗の方法、歩行の援助等）」 福田輝和先生（理学療法士）	
	平成18年	2月20日	第3回スタッフセミナー（介護支援専門員現任研修を兼ねる） （18時30分～、ピーポート甘木 中ホール／303名参加） 「認知症と介護について」 林 道彦先生（朝倉記念病院 院長）
		2月25日	甘木朝倉医師会主治医意見書研修会・居宅介護支援部会 合同研修会及び懇親会 （松屋ガーデンパレス） ①「介護保険制度改革について」～予防重視型システムへの転換～ 手島 等先生（甘木市高齢者対策課 課長） ②「新たなサービスの創設（地域密着型サービス）」 蓮池年民先生（介護老人福祉施設日迎の園 施設長）
<p>(1)各会議開催：以下の通り ①役員会（2回）、②拡大運営会議（12回）、③運営部会（1回）、④研修部会（4回）、④広報部会（2回） (2)各専門部会開催：以下の通り ①居宅介護支援部会（4回）、②訪問介護・訪問入浴介護部会（4回）、③訪問看護部会（2回）、④訪問リハビリ部会（4回）、⑤通所介護部会（4回）、⑥通所リハビリ部会（4回）、⑦福祉用具部会（4回）、⑧グループホーム部会（4回）、⑨介護福祉施設部会（3回）、⑩介護保健施設部会（5回）、⑪介護療養施設部会（3回）</p>			

平成18年(2006年)度

平成18年	5月 1日	会報 第18号発行 A4版 6頁 700部
	5月 19日	平成18年度総会及び懇親会（松屋ガーデンパレス） *名称を朝倉介護保険事業者協議会へ変更 *介護保健施設部会と介護療養施設部会を統合し、介護老健療養施設部会へ
	7月 28日	グループホーム部会 研修会 「足操術」 古村先生（介護老人福祉施設いしずえ荘 看護師）
	8月 28日	第1回スタッフセミナー（19時00分～、朝倉市役所 別館2階/256名参加） 「口腔ケアと健康」 今井富実生先生（今井歯科医院 院長）
	11月 18日	第2回スタッフセミナー（14時00分～、ピーポート甘木 中ホール/128名参加） 「高齢者悪徳商法被害防止出前講座」 堀内みどり先生（消費生活専門相談員）
	11月 27日	グループホーム部会 研修会 「リスクマネジメント」 栗坪 和徳 先生（あいおい損害保険株式会社）
	12月 20日	通所介護部会 研修会 「認知症の介護について」 高田先生（上野公園病院）
平成19年	1月 27日	設立6周年記念事業（朝倉市誕生記念公開事業） 「介護フェスタin朝倉」 （14時30分～、ピーポート甘木 大ホール） *開催テーマ 「大家族 ～支え愛、見守り愛、励まし愛～」 記念講演会講師 西川ヘレンさん（西川きよし婦人） *フロアイベント 健康・介護相談、福祉用具展示、血圧測定、マッサージ
	2月 21日	第3回スタッフセミナー （18時30分～、ピーポート甘木 中ホール/206名参加） ①「生活習慣病予防について」～ｽﾀｯﾌﾞﾘｯｸｼﾝｸﾞﾙｰﾑの考え方～ 坂本龍彦先生（朝倉保健福祉環境事務所 医師） ②「健康づくりは食事から」～食事バランスガイドを使ってみよう～ 井上由美子先生（朝倉保健福祉環境事務所 管理栄養士）外部委託から
	3月	ホームページリニューアル（広報部による作成へと変更）
	3月 13日	居宅介護支援部会 研修会 「利用者家族の介護負担とメンタルサポート」 判田正典先生（太刀洗病院内科）
	3月 31日	会報 第19号発行 A4版 6頁 700部
<p>(1)各会議開催：以下の通り ①役員会（9回）、②拡大運営会議（12回）、③運営部会（3回）、④研修部会（6回）</p> <p>(2)各専門部会開催：以下の通り ①居宅介護支援部会（3回）、②訪問介護・訪問入浴介護部会（3回）、③訪問看護部会（5回）、④訪問リハビリ部会（8回）、⑤通所介護部会（4回）、⑥通所リハビリ部会（5回）、⑦福祉用具部会（4回）、⑧グループホーム部会（4回）、⑨介護福祉施設部会（6回）、⑩介護老健療養施設部会（4回）</p>		



平成19年(2007年)度

平成 19 年	4月27日	平成19年度総会及び懇親会（松屋ガーデンパレス）
	5月23日	第1回スタッフセミナー（朝倉市役所 別館2階／136名参加） 「北九州市における高齢者虐待防止システムと事例の対応について」 緒方有為子先生（前北九州市戸畑区統括支援センター 主任ケアマネージャー）
	5月31日	会報 第20号発行 A4版 6頁 700部
	6月21日	行政との連絡会議（市町村会館）
	7月25日	第2回スタッフセミナー（ピーポート甘木 中ホール／283名参加） 「認知症老人の介護と家族に対するケア」 高田靖子先生（上野公園病院 病棟師長）
	7月28日	グループホーム部会 研修会（太刀洗病院 リハビリセンター） 「移乗介助の実際について」 楠田智仙先生（太刀洗病院 理学療法士）
	9月20日	会報 第21号発行 A4版 6頁 700部
	9月25日	第3回スタッフセミナー （18時30分～、らくゆう館 レクチャーホール／218名参加） 「褥瘡の基礎知識、発生の原因と治療法」 堀田由浩先生（YHSクリニック 院長）
	10月 7日	グループホーム部会 研修会（市町村会館） 「認知症高齢者のターミナルケア グループホームでの看取り」 火野坂 徹先生（火野坂医院 院長）
	11月 9日	第4回スタッフセミナー（ピーポート甘木 中ホール／261名参加） ①「注意すべき感染症とその対策」 坂本龍彦先生（朝倉保健福祉環境事務所企画指導係 技術主査・医師） ②「健康づくりは健診から」～みんなで生活習慣病を予防しよう！～ 加藤由美子先生（朝倉保健福祉環境事務所健康対策課）
	11月30日	会報 第22号発行 A4版 6頁 700部
	12月13日	通所リハビリ部会 施設見学 *12月14日（金）にも実施 見学先：医療法人聖峰会 ひまわりの郷 吉井（小規模多機能居宅介護）
	12月20日	行政との連絡会議（市町村会館）
平成 20 年	1月19日	第5回スタッフセミナー（らくゆう館 レクチャーホール／221名参加） 「OHスケールによる褥瘡予防対策」 堀田由浩先生（YHSクリニック 院長）
	1月24日	通所介護・通所リハビリ部会 合同研修会（太刀洗病院 訓練室／50名参加） 「運動機能リハビリについて」 楠田智仙先生（太刀洗病院 理学療法士）
	2月	「介護サービス事業所マップ」発行
	2月15日	地域介護普及事業（らくゆう館）
	2月22日	〃（筑前町コスモスプラザ）
	2月29日	〃（ピーポート甘木） *地域介護普及事業のテーマ「あなたの近くの介護サービス」 *内容：協議会部会スライド紹介。行政説明「介護利用の流れ・福祉サービス」、 記念講演「任意後見制度」（講師 飼手義彦先生 博多公証役場 公証人）、 部会紹介パネル展示
	3月31日	会報 第23号発行 A4版 6頁 1000部
<p>(1)各会議開催：以下の通り ①役員会（12回）、②拡大運営会議（12回）、③研修部会（12回）</p> <p>(2)各専門部会開催：以下の通り ①居宅介護支援部会（2回）、②訪問介護・訪問入浴介護部会（3回）、③訪問看護部会（4回）、④訪問リハビリ部会（4回）、⑤通所介護部会（4回）、⑥通所リハビリ部会（5回）、⑦福祉用具部会（4回）、⑧グループホーム部会（4回）、⑨介護福祉施設部会（5回）、⑩介護老健療養施設部会（4回）</p>		

平成20年(2008年)度

平成 20 年	4月14日	居宅介護支援部会・訪問看護部会 合同研修会 「ケアマネが知っておきたい医療制度」 加藤室長、矢野主任（甘木中央病院 医療連携室）
	4月26日	平成20年度総会及び懇親会（フォーシーズン）
	5月17日	第1回スタッフセミナー （18時30分～、ピーポート甘木 中ホール／440名参加） 「認知症の症状と対応 ～私の声なき声にあなたの「心」を傾けてみてください～」 菊池雅洋先生（特別養護老人ホーム緑風園 理事・施設長）
	6月18日	行政との連絡会議（市町村会館）
	6月28日	会報 第24号発行 A4版 6頁 700部
	7月11日	グループホーム部会 研修会 （18時30分から、市町村会館／17名参加） 「薬の基礎知識」 橋本良二先生（サンアイ調剤薬局）
	7月18日	第2回スタッフセミナー（18時30分～、筑前町コスモスプラザ／277名参加） 「高齢者の権利擁護の法律と現実」 林 謙一先生（リーガルサポート福岡支部社員 司法書士）
	8月19日	居宅介護支援部会 研修会 「利用者家族の介護負担とメンタルサポート」 判田正典先生（太刀洗病院心療内科）
	9月19日	第3回スタッフセミナー（18時30分～、旧朝倉町 地域生涯学習センター／333名参加） 「高齢者に多い皮膚疾患の治療とスキンケア」 安元慎一郎先生（久留米大学医学部 皮膚科教室 准教授）
	9月26日	通所介護・通所リハビリ 合同研修会（18時30分～、甘木中央病院／67名参加） 「転倒予防」（実技も含む） 池田早苗先生（甘木中央病院 理学療法士）
	9月30日	会報 第25号発行 A4版 6頁 700部
	10月31日	グループホーム部会 研修会（18時30分～、市町村会館／18名参加） 「リスクマネジメント」 栗坪 和徳 先生（あいおい損害保険株式会社）
	11月21日	第4回スタッフセミナー（18時30分～、旧杷木町 楽邑館／236名参加） ①「冬場に注意すべき感染症」 ②「感染性汚物処理の注意点」 坂本龍彦先生（朝倉保健福祉環境事務所企画指導係 技術主査・医師）
	12月17日	行政との連絡会議（市町村会館）
	12月26日	会報 第26号発行 A4版 6頁 700部

平成 21 年	2月20日	第5回スタッフセミナー（筑前町コスモスプラザ／306名参加） 「高齢者の日常生活や活動に支障を来す整形疾患と予防」 小山耕一先生（しのくま整形外科クリニック）
	3月17日	筑紫地区介護保険事業者連絡協議会との意見交換会
	3月28日	会報 第27号発行 A4版 6頁 700部

(1)各会議開催：以下の通り

①役員会（12回）、②拡大運営会議（12回）、③運営部会（1回）、④研修部会（12回）、⑤広報部会（4回）

(2)各専門部会開催：以下の通り

①居宅介護支援部会（4回）、②訪問介護・訪問入浴介護部会（3回）、③訪問看護部会（4回）、④訪問リハビリ部会（7回）、⑤通所介護部会（3回）、⑥通所リハビリ部会（5回）、⑦福祉用具部会（4回）、⑧グループホーム部会（4回）、⑨介護福祉施設部会（5回）、⑩介護老健療養施設部会（2回）



平成21年(2009年)度

平成 21 年	4月 15日	監事会
	4月 25日	平成21年度総会及び懇親会（松屋ガーデンパレス）
	5月 15日	第1回スタッフセミナー（旧朝倉町地域生涯学習センター／336名参加） 「日常生活の中での看取りを考える ～看取る側の心構え～」 小野幸代先生（福岡県看護協会 訪問看護ステーション「くるめ」）
	6月 1日	会報 第28号発行 A4版 6頁 700部
	6月 7日	第1回褥瘡予防勉強会〔福祉用具部会 主管〕（ピーポート甘木 会議室／65名参加） 「褥瘡の基礎知識の習得」 堀田由浩先生（堀田予防医学統合医療研究所 所長）
	6月 17日	行政との意見交換会（於：市町村会館）
	6月 24日	久留米市介護福祉サービス事業者協議会との意見交換会 （19時00分～、久留米市 つつじ庵）
	7月 17日	第2回スタッフセミナー（ピーポート甘木 中ホール／388名参加） 「脳と記憶と認知症のお話」 涌谷陽介先生（東原整形外科病院 神経内科 医師）
	7月 29日	グルーホーム部会 研修会 「意思疎通の人も楽しめるレクリエーション」 川口龍哉先生（株式会社 地域介護支援研究所 予防グループ）
	8月 8日	管内初のキャラバンメイト養成研修会〔主催 朝倉市〕（9時30分～、ピーポート甘木） *講師 涌谷陽介先生（東原整形外科病院 神経内科 医師） *協議会会員の中から、63名のメイトが誕生
	8月 23日	第2回褥瘡予防勉強会〔福祉用具部会 主管〕 （10時00分～、朝倉生涯学習センター／60名参加） 「褥瘡の予防対策（移乗、移動、治療等）」 堀田由浩先生（堀田予防医学統合医療研究所 所長）
	8月 26日	通所介護・通所リハビリ 合同研修会（18時30分～、市町村会館／44名参加） 「集団活動（レクリエーション）の見方」 手島智康先生（有限会社ケアンドリハ 代表取締役）
	9月 11日	第1回キャラバン・メイト運営会議（市町村会館）
	9月 16日	会報 第29号発行 A4版 6頁 700部
	9月 18日	第3回スタッフセミナー（旧杷木町 楽邑館／279名参加） 「新型インフルエンザについて」 坂本龍彦先生（朝倉保健福祉環境事務所企画指導係 技術主査・医師）
	10月 9日	第2回キャラバン・メイト運営会議（市町村会館）
	11月 13日	第3回キャラバン・メイト運営会議（市町村会館）
	11月 15日	第3回褥瘡予防勉強会〔福祉用具部会 主管〕 （10時00分～、朝倉生涯学習センター／59名参加） 「褥瘡全般について」 堀田由浩先生（堀田予防医学統合医療研究所 所長）
	11月 20日	第4回スタッフセミナー（ピーポート甘木 中ホール／420名参加） ①「介護現場のリスクマネジメント ～事故から学んだこと～」 尾花拓也先生（介護老人福祉施設宝珠の郷 事業部長） ②「福岡県下における事故概要」 永田勉先生（福岡県介護保険課 参事） ③「法人・事業所における事故責任と対策」 久野信豪先生（福岡県高齢者支援課 課長補佐兼監査指導係長）
	11月 27日	通所介護・通所リハビリ・グルーホーム部会 合同研修会 （18時30分～、市町村会館／82名参加） 「明日から実践できるレクリエーション」～男性利用者を惹きつけるためには～ 松本千英先生（大川レクリエーション協会副会長 SPD鍼灸療法士）
12月 11日	第4回キャラバン・メイト運営会議（於：市町村会館）	
12月 16日	行政との連絡会議（於：市町村会館）	
12月 26日	会報 第30号発行 A4版 6頁 700部	

平成 22 年	1月 22日	第5回キャラバン・メイト運営会議（於：市町村会館）
	1月 27日	公開セミナー（居宅介護支援部会、介護老人福祉施設部会、 介護老健療養施設部会 3部会合同主管） （19時00分～、ピーポート甘木 中ホール／322名参加） 「介護現場におけるコミュニケーションを考える」 林田スマ先生（大野城まどかぴあ 館長）
	2月 24日	褥瘡予防勉強会フォローアップ研修（18時30分～、朝倉生涯学習センター／59名参加） ＊OHスケール復習、移乗実習、褥瘡予防マットレスについて
	3月 11日	第5回スタッフセミナー（ピーポート甘木 中ホール／294名参加） 「高齢者の口腔ケア」 今井富実生先生（朝倉歯科医師会 理事）
	3月 19日	第5回キャラバン・メイト運営会議（於：市町村会館）
	3月 31日	会報 第31号発行 A4版 6頁 700部
<p>(1)各会議開催：以下の通り ①役員会（11回）、②拡大運営会議（12回）、③研修部会（12回）、④広報部会（4回）⑤キャラバン・メイト運営会議</p> <p>(2)各専門部会開催：以下の通り ①居宅介護支援部会（4回）、②訪問介護・訪問入浴介護部会（3回）、③訪問看護部会（4回）、④訪問リハビリ部会（7回）、⑤通所介護部会（4回）、⑥通所リハビリ部会（5回）、⑦福祉用具部会（4回）、⑧グループホーム部会（4回）、⑨介護福祉施設部会（4回）、⑩介護老健療養施設部会（4回）</p>		

平成22年(2010年)度		
平成 22 年	4月 6日	前年度監査
	4月 16日	居宅介護支援部会研修 「フローチャートの講演・演習」 講師：吉島豊録先生（梅光学院大学こども学部未来学科 講師）
	5月 1日	平成22年度 総会・懇親会 / 松屋ガーデンパレス
	6月 15日	キャラバンメイト 全体会議（於 ピーポート甘木第4, 5研修室）
	6月 23日	行政との意見交換会（於 甘木・朝倉市町村会館）
	6月 30日	広報誌第32号
	7月 30日	第1回 10周年記念事業企画委員会
	8月 9日	第2回 10周年記念事業企画委員会
	8月 19日	居宅介護支援部会研修 「ケアプランチェックの方法」 講師：柿本恵美先生（株式会社フェイス）
	9月 6日	第3回 10周年記念事業企画委員会
	9月 28日	キャラバンメイト 全体会議（於 ピーポート甘木第4, 5研修室）
	9月 29日	第4回 10周年記念事業企画委員会
	9月 30日	広報誌第33号
	10月 4日	八女地区介護保険事業連絡協議会との意見交換会
	10月 14日	第5回 10周年記念事業企画委員会
	10月 21日	居宅介護支援部会・訪問看護部会 合同研修「訪問看護を知ってもらうために」 講師：阿部久美子先生（宗像医師会訪問看護ステーション管理者）
	11月 4日	第6回 10周年記念事業企画委員会
	11月 16日	朝倉市郡行政、三師会との設立10周年記念座談会
	11月 29日	通所介護部会・通所リハビリ部会 合同研修「職員が行うリハビリテーション」 講師：今村里香氏、長岡葵氏、金井愛美氏（サンビレッヂ朝日ヶ丘 理学療法士）
	12月 6日	第7回 10周年記念事業企画委員会
12月 7日	キャラバンメイト フォローアップ研修 「穏やかに笑っていたい」～若年性認知症本人の思いと家族の思い～ 講師：越須須美子先生（於 ピーポート甘木第4, 5研修室）	



平成22年	12月 8日	グループホーム部会 研修「成年後見制度について」講師：則松潤子先生（朝倉市地域包括支援センター）
	12月 15日	行政・三師会との連絡会議（於 松屋ガーデンパレス）
	12月 28日	第8回 10周年記念事業企画委員会（臨時拡大会議）
	12月 29日	広報誌第34号
平成23年	1月 28日	第9回 10周年記念事業企画委員会
	2月 7日	第10回 10周年記念事業企画委員会
	2月 11日	10周年記念事業 会場：サンライズ柵木 大ホール 記念講演会「花子の生き生きライフ」講演：宮川花子 笑顔の写真コンテスト上映 10周年記念祝賀会 会場：松屋 10周年記念誌「想いを紡いで」発行 350部 笑顔の写真コンテスト表彰式 テーマ「笑顔」応募総数129点
	2月 18日	通所介護部会研修「介護現場における接遇について」講師：渡辺雅信氏（朝倉介護保険事業者協議会 事務局長）
	3月 9日	キャラバンメイト フォローアップ研修 「認知症の予防：早期発見、早期治療」（於 朝倉医師会病院） 講師：森田喜一郎先生（久留米大学高次脳疾患研究所教授）
	3月 31日	広報誌第35号
	各会議、専門部会開催以下のとおり 役員会9回、拡大運営会議13回、研修部会12回 専門部会 居宅介護支援部会4回、訪問介護部会3回、訪問看護部会6回、訪問リハビリ部会5回、通所介護部会4回 通所リハビリ部会5回、福祉用具部会4回、グループホーム部会4回、介護福祉施設部会3回、介護療養施設部会4回 褥瘡予防研究会8回	

平成23年(2011年)度

平成23年	4月 6日	前年度監査
	4月 21日	居宅介護支援部会研修「認知症対応型通所介護」講師：ほがらか・うらうめ各管理者
	5月 20日	平成23年度 総会・懇親会 / 松屋ガーデンパレス
	6月 30日	広報誌第36号（6頁、700部）
	7月 29日	グループホーム部会 研修「新人研修」講師：宮川みどり氏（グループホームさくら 施設長）
	9月 21日	行政との意見交換会（於 甘木・朝倉市町村会館）
	9月 30日	広報誌第37号（6頁、700部）
	10月 17日	訪問看護部会・訪問リハビリ部会 合同研修会「がん性疼痛の緩和」講師：山口諒子先生（嶋田病院 緩和ケア認定看護師） 「終末期のリンパ浮腫ケア」講師：梅木倫子先生（朝倉医師会病院 緩和ケア認定看護師）
	10月 20日	通所介護部会 研修「ケアプランについて」講師：岡田ヒロ子先生（株式会社フェイス）
	10月 28日	居宅介護支援部会研修①「高齢者のCT・MRI画像」講師：甘木中央病院放射線科技師長 ②「訪問等による感染症予防対策」講師：甘木中央病院臨床検査室室長
	11月 5日	あさくら食文化を学ぶ会 第1回研修会（調理実習）「博多のおせち」講師：持丸葉子先生（料理研究家）
	11月 29日	介護福祉施設部会・介護老健療養施設部会 合同研修会「心からの笑顔のために」～バリデーションを通しての心のふれあい～ 講師：小谷川江津子先生（医療法人三井会 小規模多機能担当科長）
	12月 1日	グループホーム部会 研修「看取りについて」講師：宮川みどり氏（グループホームさくら 施設長）
	12月 6日	通所介護部会・通所リハビリ部会 合同研修「レベルに合わせたレクの内容等」講師：石橋由理子先生（大川市 社会教育委員）

平成23年	12月 7日	行政・三師会との連絡会議（於 松屋ガーデンパレス）
	12月 30日	広報誌第38号（6頁、700部）
平成24年	2月 23日	あさくら食文化を学ぶ会 研修会「口腔機能と口腔ケア」講師：今井富実生先生（今井歯科医院 院長）
	3月 13日	キャラバンメイト フォローアップ研修「パーソンセンタード・ケア」と「地域ケア」（於 甘木・朝倉市町村会館） 講師：永江孝美先生（高齢者総合ケアセンターサンフレンズ 生活ケア局長）
	3月 31日	広報誌第39号（6頁、700部）
<p>各会議、専門部会開催以下のとおり 役員会6回、拡大運営会議12回、研修部会12回 専門部会 居宅介護支援部会4回、訪問介護部会4回、訪問看護部会4回、訪問リハビリ部会6回、通所介護部会4回 通所リハビリ部会4回、福祉用具部会4回、グループホーム部会10回、介護福祉施設部会5回、介護療養施設部会4回 褥瘡予防研究会7回、朝倉食文化を学ぶ会5回</p>		

平成24年(2012年)度		
平成24年	4月 17日	前年度監査
	4月 24日	居宅介護支援部会研修「ケアマネージャーとして認知症の人と家族にどう対応したらよいか？」 講師：末次基洋先生（朝倉記念病院 うら梅の郷会 朝倉記念病院物忘れ外来）
	5月 11日	平成24年度 総会・懇親会 / 松屋ガーデンパレス
	6月 15日	褥瘡予防研究会 車いす講習会「車いすの適合について」参加134名（於：甘木・朝倉市町村会館） 講師：日進医療器株式会社 福岡営業所所長 吉岡 達也氏
	6月 30日	広報誌第40号（6頁、700部）
	8月 9日	居宅介護支援部会研修「後見制度について」講師：NPO法人権利擁護支援センター ふくおかネット 森高 清一先生
	9月 19日	行政との意見交換会（於 甘木・朝倉市町村会館）
	9月 30日	広報誌第41号（6頁、700部）
	10月 16日	訪問リハビリ部会・福祉用具部会 合同部会 ①介護保険改正後に追加された商品、よく使われる商品の説明、事例紹介 ②住宅改修について③症状、疾患における福祉用具、住宅改修
	11月 9日	居宅介護支援部会研修「緩和ケアについて」講師：朝倉医師会病院 緩和病棟部長 梅木倫子先生
	11月 16日	通所介護部会・通所リハビリ部会 合同研修「ラビングコーチング」講師：鵜木 紀久子先生
	11月 26日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡予防を目指すトランスファーとポジショニング」参加65名（於：ビーボート甘木学習室） 講師：株式会社 タイカ 牧 孝博氏
	12月 7日	行政・三師会との連絡会議（於 松屋ガーデンパレス）
	12月 31日	広報誌第42号（6頁、700部）
平成25年	2月8日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡のスキンケアについて」参加50名（於：甘木・朝倉市町村会館） 講師：福岡大学筑紫病院 皮膚排泄ケア認定看護師 大村久美子氏
	2月22日	介護老健療養施設部会研修「コミュニケーションスキルアップ」講師：(株) レゾンデートル 代表取締役 高原 優子氏
	3月31日	広報誌第43号（6頁、700部）



各会議、専門部会開催以下のとおり
 役員会10回、拡大運営会議12回、研修部会12回
 専門部会 居宅介護支援部会4回、訪問介護部会10回、訪問看護部会5回、訪問リハビリ部会6回、通所介護部会4回
 通所リハビリ部会4回、福祉用具部会4回、グループホーム部会4回、介護福祉施設部会5回、介護療養施設部会4回
 褥瘡予防研究会7回、朝倉食文化を学ぶ会4回

平成25年(2013年)度

平成25年	4月16日	前年度監査
	4月19日	居宅介護支援部会研修「摂食嚥下リハビリとケアについて」 講師：森永乳業グループ病態栄養別部門 株式会社クリニコ 廣江直子氏
	5月9日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡におけるケアと栄養管理の重要性」参加59名（於：甘木・朝倉市町村会館） 講師：森永乳業グループ病態栄養別部門 株式会社クリニコ 廣江直子氏
	5月10日	平成25年度 総会・懇親会 / 松屋ガーデンパレス
	6月30日	広報誌第44号（6頁、700部）
	8月9日	居宅介護支援部会・訪問介護部会・訪問看護部会・訪問リハビリ部会 合同研修会「定期巡回型訪問介護看護とは」 講師：小郡訪問看護ステーション 所長 結城 千賀氏、田中 二郎氏
	9月18日	行政との意見交換会（於 甘木・朝倉市町村会館）
	9月30日	広報誌第45号（6頁、700部）
	10月18日	褥瘡予防研究会 講習「ベッド上における単位変換器の活用」参加60名（於：ピーポート甘木学習室） 講師：株式会社 タイカ 牧孝博氏
	10月22日	訪問介護部会・グループホーム部会・朝倉食文化を学ぶ会 合同研修「在宅高齢者の食事支援について」 講師：山口内科管理栄養士 水島美保氏
	11月11日	通所介護部会・通所リハビリ部会 合同研修「口腔ケアについて」 講師：甘木中央病院 言語聴覚士 舟木 美千絵氏
	12月6日	行政・三師会との連絡会議（於 松屋ガーデンパレス）
12月31日	広報誌第46号（6頁、700部）	
平成26年	2月11日	介護老健療養施設部会研修 テーマ：『わたしたちは輝いて働いています』（講義とグループワークを実施）
	3月11日	訪問介護部会・福祉用具部会 合同部会 ①福祉用具の紹介 ②福祉用具を使ったポジショニング、移乗の講習 講師：朝倉医師会介護支援センター副センター長理学療法士 福田輝和氏 ③訪問介護部会から現場でのヒヤリハット事例発表
	3月31日	広報誌第47号（6頁、700部）

各会議、専門部会開催以下のとおり
 役員会10回、拡大運営会議12回、研修部会11回
 専門部会 居宅介護支援部会4回、訪問介護部会8回、訪問看護部会3回、訪問リハビリ部会6回、通所介護部会4回
 通所リハビリ部会4回、福祉用具部会5回、グループホーム部会4回、介護福祉施設部会6回、介護療養施設部会4回
 褥瘡予防研究会7回、朝倉食文化を学ぶ会5回

平成26年(2014年)度

平成 26 年	4月 8日	前年度監査
	4月 25日	居宅介護支援部会研修「日常生活自立支援事業の概要について」 講師：福岡県社会福祉協議会 地域福祉部 生活支援課 課長 山本あゆみ氏
	5月 2日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡予防基礎講習」参加82名（於：甘木・朝倉市町村会館） 講師：杷木クリニック 池田 由加里氏
	5月 16日	平成26年度 総会・懇親会 / 松屋ガーデンパレス
	7月 18日	広報誌第48号（4頁、700部）
	7月 25日	褥瘡予防研究会 講習「ポジショニングと移乗動作」参加73名（於：甘木・朝倉市町村会館） 講師：株式会社 タイカ 牧 孝博氏
	8月 5日	グループホーム部会 研修「こころの栄養素ストローク」～ことばと肌のふれ愛～ 講師：日本交流分析協会九州支部 交流分析士インストラクター 堤 速生氏
	8月 27日	居宅介護支援部会研修「ケアプランチェックについて及び質問事項への回答」 講師：朝倉市保健福祉部 介護サービス課 給付育成係 仲山 英俊氏 他
	8月 29日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡予防における栄養管理」参加62名（於：甘木・朝倉市町村会館） 講師：ネスレ日本(株) 早乙女 奏教氏
	9月 17日	行政との意見交換会（於 甘木・朝倉市町村会館）
	9月 30日	広報誌第49号（6頁、700部）
	10月 3日	通所介護部会 研修「ストレス対策・職員間のコミュニケーションについて」 講師：介護労働センター ヘルスカウンセラー 生清 真由美氏
	10月 22日	訪問介護部会・訪問看護部会・訪問リハビリ部会 合同研修会 在宅人工呼吸器取扱い テーマ：在宅人工呼吸器患者宅へ行ってみる？ 講師：メディック呼吸器センター 西谷 透氏
	10月 24日	訪問介護部会・「あさくら食文化を学ぶ会」参加 調理実習①「介護職～キザミ食・やわらか食のご提案」 講師：(株)フードケア 介護福祉士 平林誠氏、調理実習②「電子レンジ調理」
	11月 12日	訪問リハビリ部会・福祉用具部会・通所リハビリ部会・通所介護部会 合同勉強会 テーマ：福祉用具の紹介とヒヤリハット事例会
	11月 14日	居宅介護支援部会研修「地域包括ケアシステムについて」 講師：朝倉市保健福祉部 介護サービス課 高齢者支援係長 廣田 百合氏
	12月 3日	介護老健療養施設部会研修 テーマ「ストレスと死生観」 講師：朝倉医師会病院 臨床心理士 時川ちづる氏
	12月 5日	褥瘡予防研究会 講習「カルテの活用とまとめ」参加68名（於：甘木・朝倉市町村会館） 講師：杷木クリニック 池田 由加里氏
12月 5日	行政・三師会との連絡会議（於 松屋ガーデンパレス）	
平成 27 年	1月 31日	広報誌第50号（8頁、700部、カラー）
	3月 13日	居宅介護支援部会研修「介護保険制度改正について」 講師：朝倉市保健福祉部 介護サービス課 給付育成係長 中山 英俊氏 他
	3月 31日	広報誌第51号（6頁、720部）

各会議、専門部会開催以下のとおり

役員会11回、拡大運営会議12回、研修部会11回

専門部会 居宅介護支援部会4回、訪問介護部会7回、訪問看護部会4回、訪問リハビリ部会7回、通所介護部会4回

通所リハビリ部会4回、福祉用具部会5回、グループホーム部会4回、介護福祉施設部会5回、介護療養施設部会4回

褥瘡予防研究会6回、朝倉食文化を学ぶ会6回



平成27年(2015年)度

15周年記念 一般社団法人化		
平成 27 年	4月14日	前年度監査
	5月15日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡の基礎知識と褥瘡予防ケアの知識」 参加47名 (於:甘木・朝倉市町村会館) 講師:田主丸中央病院 皮膚排泄ケア認定看護師 横山 絵麻氏
	5月22日	居宅介護支援部会研修「改正精神保健福祉法と退院支援について」講師:朝倉記念病院ソーシャルワーカー 土屋 綾氏
	5月29日	総会にて法人格取得承認
	5月29日	平成27年度 総会・懇親会 / 松屋ガーデンパレス
	6月12日	役員会にて設立委員会承認
	6月19日	第1回 設立委員会
	6月30日	広報誌第52号(6頁、750部)
	7月9日	第2回 設立委員会
	7月10日	褥瘡予防研究会 講習「ポジショニングと移乗動作」(実技) 参加34名 (於:甘木・朝倉市町村会館) 講師:株式会社 タイカ ウエルネス用品部 九州ブロックリーダー 牧 孝博氏
	7月23日	第3回 設立委員会
	8月3日	第4回 設立委員会
	8月19日	運営会にて経過報告
	8月21日	居宅介護支援部会研修「ケアプランチェックではこんなところを見えています」 講師:株式会社フェイス 代表取締役 岡田 ヒロ子 他
	9月11日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡予防における栄養管理」 参加32名 (於:甘木・朝倉市町村会館) 講師:株式会社 クリニコ 九州支店 畔野 佳央理氏
	9月16日	行政との意見交換会 (於 甘木・朝倉市町村会館)
	10月2日	臨時総会 / ピーポート甘木第4,5学習室 ①定款の承認 ②会費納入に関する規程の承認 ③財産継承の承認 ④予備費取崩の承認
	10月9日	役員会にて承認後のスケジュール確認
	10月29日	訪問介護部会・「あざくら食文化を学ぶ会」参加 第10回研修会及び調理実習「乳和食」 講師:長谷川先生・猪俣先生(永利牛乳株式会社) 調理実習:きのこの乳清ごはん・鯖のミルク味噌煮・南瓜のミルクそばろ煮等6品
	10月30日	居宅介護支援部会研修「制度改正、ポイント事業、マイナンバー制度について」 講師:朝倉市保健福祉部 介護サービス課 給付育成係 空閑 裕居氏他
	10月30日	広報誌第53号(6頁、750部)
	11月13日	褥瘡予防研究会 講習「症例研究」(グループワーク等) 参加33名 (於:甘木・朝倉市町村会館) 講師:杷木クリニック 池田 由加里氏
	11月20日	訪問看護部会研修 テーマ:在宅における薬剤師の役割と訪問看護の連携 講師:一般社団法人 朝倉薬剤師会 理事 今給黎 誠氏
	11月20日	グループホーム部会 研修 テーマ:下肢筋力低下防止の為のリハビリ 講師:香月病院 理学療法士より
	11月26日	介護老健療養施設部会研修 テーマ:「気づき」と「ケアの質の向上」について 講師:サンホームまつざき 施設長 江田 直浩氏
	12月4日	行政・三師会との連絡会議 (於 松屋ガーデンパレス)
12月7日	訪問看護部会・訪問リハビリ部会 合同研修会 テーマ:嚥下訓練の基礎・訪問でのSTについて 講師:言語聴覚学科講師 星子 貴裕氏(麻生リハビリテーション大学校)	
12月16日	通所介護部会・通所リハビリ部会 合同研修会 テーマ:介護職員向けの機能訓練及び移乗動作について 講師:理学療法士 原口 貴嗣氏(医療法人 しのくま整形外科クリニック)	

平成28年	1月14日	設立時社員総会・設立時理事会開催
	1月15日	居宅介護支援部会研修「リスクマネジメントについて」 講師：東京海上日動火災保険株式会社 九州損害サービス第1部 新藤 亮氏
	1月19日	定款認証／久留米公証役場
	1月26日	設立登記／福岡法務局
	1月31日	広報誌第54号（6頁、750部）
	2月 4日	税務手続き／福岡県税務署、甘木税務署
	2月 5日	第5回 設立委員会
	3月31日	広報誌第55号（6頁、750部）
	<p>各会議、専門部会開催以下のとおり 役員会11回、拡大運営会議12回、研修部会10回 専門部会 居宅介護支援部会4回、訪問介護部会5回、訪問看護部会5回、訪問リハビリ部会5回、通所介護部会4回 通所リハビリ部会3回、福祉用具部会3回、グループホーム部会4回、介護福祉施設部会6回、介護療養施設部会4回 褥瘡予防研究会4回、朝倉食文化を学ぶ会6回</p>	

平成28年(2016年)度		
平成28年	4月11日	前年度監査
	4月26日	居宅介護支援部会研修「デイホスピスの活動と今後に向けて」講師：朝倉医師会病院 緩和ケア認定看護師 梅木氏
	5月20日	平成28年度 総会・懇親会 / 松屋ガーデンパレス
	6月16日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡の基礎知識と褥瘡予防ケア」参加86名（於：ピーポート甘木） 講師：嶋田病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 池田由美氏
	6月30日	広報誌第56号（6頁、750部）
	7月13日	グループホーム部会研修 テーマ：地域包括ケアシステムと認知症介護の実践 講師：特別養護老人ホーム水月吉井 河角成明氏
	8月10日	褥瘡予防研究会 講習「ポジショニング・移乗動作実技講習」参加66名（於：介護老人保健施設アルファ俊聖） 講師：株式会社 タイカ ウエルネス用品部 九州ブロックリーダー 牧 孝博氏
	8月18日	居宅介護支援部会研修「ケアプランチェックについて」 講師：朝倉市保健福祉部介護サービス課給付育成係 空閑氏、福岡県介護保険広域連合朝倉支部総務・給付係 田中氏
	9月21日	行政との意見交換会（於 朝倉市生涯学習センター第3学習室）
	9月30日	広報誌第57号（6頁、750部）
	10月11日	居宅介護支援部会研修「高齢者の防火対策について」講師：朝倉消防署
	10月12日	通所リハビリ部会研修 講義「防火対策について」講師：朝倉消防署
	10月14日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡予防の栄養管理について」参加57名（於：朝倉地域生涯学習センター） 講師：ネスレ日本株式会社 九州第一営業所 田上 理佐氏
	10月26日	訪問介護部会研修「高齢者の防火対策について」講師：朝倉消防署
	11月25日	訪問看護部会・訪問リハビリ部会 合同研修会 テーマ：呼吸における基礎知識・呼吸介助方法の実技 講師：甘木中央病院 理学療法士 安 勇喜氏、医師会介護支援センター長 福田 輝和氏
	11月28日	介護老人保健施設部会研修 テーマ：メンタルヘルスについて～セルフケア～ 講師：ヘルスカウンセラー 河津 佳江氏
	12月 2日	行政・三師会との連絡会議（於 松屋ガーデンパレス）
	12月 5日	訪問看護部会・訪問リハビリ部会 合同研修会 講義「防火対策について」講師：朝倉消防署
	12月14日	通所介護部会・通所リハビリ部会 合同研修会 テーマ：医療職の腰痛について 講師：理学療法士 原口 貴嗣氏（医療法人 しのくま整形外科クリニック）



平成29年	1月 1日	広報誌第58号 (6頁、750部)
	2月 8日	褥瘡予防研究会 講習「体圧測定器を活用してのマットレスの選定」 参加44名 (於：朝倉地域生涯学習センター) 講師：(株)モルテン 健康用品事業本部 中野 彰太氏
	3月 15日	広報誌第59号 (6頁、750部)
<p>各会議、専門部会開催以下のとおり 役員会13回、運営会議12回、研修部会10回 専門部会 居宅介護支援部会4回、訪問介護部会5回、訪問看護部会5回、訪問リハビリ部会6回、通所介護部会5回 通所リハビリ部会5回、福祉用具部会2回、グループホーム部会4回、介護福祉施設部会6回、介護老人保険施設部会4回 褥瘡予防研究会5回、朝倉食文化を学ぶ会5回、医療・介護ソーシャルワーク研究会3回</p>		

平成29年(2017年)度

平成29年	4月 4日	前年度監査
	4月 28日	居宅介護支援部会研修「ケアマネジメント力を高めよう」
	5月 19日	平成29年度 総会・懇親会 / 松屋ガーデンパレス
	6月 10日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡の基礎知識と褥瘡予防ケアの知識」 参加77名 (於：ピーポート甘木・第5学習室) 講師：朝倉医師会病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 半田 陽子 氏
	6月 30日	広報誌第60号 (6頁、500部、カラー ※H29年度よりオールカラーに変更)
	7月 14日	居宅介護支援部会研修「医療系サービス導入におけるケアプラン立案ポイント」～訪問看護サービスの活用の技～ 講師：訪問看護ステーションつばさ 管理者 小野幸代 氏
	8月 10日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡予防における栄養管理」 参加62名 (於：朝倉医師会病院2階研修ホール) 講師：特別養護老人ホーム聖母園 管理栄養士 浦 佐織 氏
	8月 24日	訪問介護部会研修 救急研修会 講師：朝倉診療所：恒吉 俊美 先生
	10月 12日	グループホーム部会研修 「防災の基本学習及び救急救命について」 講師：朝倉消防署 塚本 善久 氏、他2名
	10月 13日	褥瘡予防研究会 講習「ポジショニングと移動動作」 参加45名 (於：アルファ俊聖1階) 講師：株式会社 タイカ ウエルネス用品部 九州ブロックリーダー 牧 孝博氏
	10月 18日	行政との意見交換会 (於 朝倉医師会在宅医療拠点会議室)
	10月 31日	広報誌第61号 (6頁、500部、カラー)
	11月 9日	グループホーム部会研修「認知症利用者の運動を通じた関わり」～個別の対応に向けて～ 講師：甘木中央病院 作業療法士 市川 誠氏、安 智子氏
	12月 7日	通所介護部会・通所リハビリ部会 合同研修会「福祉用具について」 講師：福祉用具部会部会長 グッドリンク 吉開氏
	12月 8日	行政・三師会との連絡会議 (於 松屋ガーデンパレス)
	12月 31日	広報誌第62号 (6頁、500部、カラー)
	平成30年	2月 15日
3月 15日		広報誌第63号 (6頁、500部、カラー)

各会議、専門部会開催以下のとおり
役員会13回、運営会議12回、研修部会11回
専門部会 居宅介護支援部会3回、訪問介護部会4回、訪問看護部会3回、訪問リハビリ部会4回、通所介護部会4回
通所リハビリ部会3回、福祉用具部会2回、グループホーム部会4回、介護福祉施設部会6回、介護老人保険施設部会3回
褥瘡予防研究会5回、朝倉食文化を学ぶ会4回、医療・介護ソーシャルワーク研究会3回

平成30年(2018年)度

平成30年	4月 4日	前年度監査
	4月 10日	居宅介護支援部会研修「地域の社会資源・在宅高齢者への福祉サービスの紹介」 講師：朝倉市介護サービス課地域包括支援センター大石氏
	5月 25日	平成30年度 総会・懇親会 / 松屋ガーデンパレス
	5月 30日	グループホーム部会研修「褥瘡の基礎知識と予防」 講師：朝倉医師会病院 看護師 半田洋子氏
	6月 14日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡の基礎知識と褥瘡予防ケアの知識」 参加64名（於：ピーポート甘木・第5学習室） 講師：朝倉医師会病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 半田 陽子 氏
	6月 30日	広報誌第64号（6頁、500部、カラー）
	7月 12日	グループホーム部会研修「認知症とその対応」 講師：朝倉記念病院 岩方 義則氏・山下 雅春氏
	8月 23日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡予防における栄養管理」 参加44名（於：朝倉地域生涯学習センター） 講師：特別養護老人ホーム聖母園 管理栄養士 浦 佐織 氏
	9月 14日	訪問介護部会研修「応急手当と心肺蘇生法（実技研修）」講師：朝倉消防署
	10月 10日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡予防の為にポジショニングと正しい介護ベッドの活用法」 参加38名（於：ピーポート甘木・第5学習室） 講師：パラマウントベッド株式会社 石井 氏
	10月 17日	行政との意見交換会（於 朝倉医師会在宅医療拠点会議室）
	10月 19日	居宅介護支援部会研修「包括支援センターと居宅支援事業所が連携したケース」高齢者支援係3名・各包括より1名参加
	10月 25日	訪問看護部会研修「フットケア」講師：アルファ俊聖 看護師 井手 素子 氏
	10月 31日	広報誌第65号（6頁、500部、カラー）
	11月 8日	グループホーム部会研修「認知症の方でも楽しくできるリハレク！」 講師：朝倉記念病院 作業療法士 矢野 広子氏・池部 祥太郎氏
	11月 16日	訪問看護部会・訪問リハビリ部会 合同研修会「呼吸リハビリ」在宅における呼吸の評価について 講師：朝倉医師会介護在宅センター長 福田 輝和氏
12月 7日	行政・三師会との連絡会議（於 松屋ガーデンパレス）	
平成31年	1月 1日	広報誌第66号（6頁、500部、カラー）
	2月 5日	通所リハビリ部会研修「人工骨頭置換術後の脱臼肢位について」 講師：アルファ俊聖リハビリテーションセンター長 作業療法士 安 勇喜氏
	2月 8日	褥瘡予防研究会 講習「おむつの選定方法について」 参加31名（於：朝倉地域生涯学習センター） 講師：大王製紙株式会社 河津 氏
	3月 5日	介護老人保健施設部会研修 テーマ：「自職場の分析による業務改善」 講師：特別養護老人ホームいちご 施設長 福田和枝 氏
	3月 15日	広報誌第66号（6頁、500部、カラー）

各会議、専門部会開催以下のとおり

役員会12回、運営会議12回、研修部会10回

専門部会 居宅介護支援部会4回、訪問介護部会4回、訪問看護部会6回、訪問リハビリ部会5回、通所介護部会3回

通所リハビリ部会3回、福祉用具部会2回、グループホーム部会4回、介護福祉施設部会6回、介護老人保険施設部会3回

褥瘡予防研究会5回、朝倉食文化を学ぶ会3回、医療・介護ソーシャルワーク研究会2回



令和1年(2019年)度		
31平成	4月10日	前年度監査
令和1年	5月31日	令和元年度 総会・懇親会 / 甘木観光ホテル甘木館
	6月6日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡の基礎知識と褥瘡予防ケアの基礎」 参加49名 (於:朝倉地域生涯学習センター) 講師:朝倉医師会病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 半田 陽子 氏
	6月29日	広報誌第67号 (6頁、500部、カラー)
	7月31日	グループホーム部会研修 「精神化領域の服薬や飲み合わせ副作用の注意事項について」 講師:朝倉薬剤師会 今給黎 誠氏
	8月8日	褥瘡予防研究会 講習「褥瘡予防における栄養管理」 参加37名 (於:朝倉地域生涯学習センター) 講師:ネスレヘルスサイエンスカンパニー 管理栄養士 佐藤 ほのか 氏
	9月25日	訪問介護部会研修 「応急手当と心肺蘇生法 (実技研修)」 講師:朝倉消防署
	9月30日	広報誌第68号 (6頁、500部、カラー)
	10月8日	グループホーム部会研修 「GHで行うレクリエーションについて」 講師:朝倉記念病院 土屋 綾氏
	10月10日	褥瘡予防研究会 講習「車椅子の適合について」 参加38名 (於:朝倉地域生涯学習センター) 講師:株式会社ミキ 福岡支店長 支店長 石川 智英 氏
	10月16日	行政との意見交換会 (於 大番アベニュー)
	10月17日	居宅介護支援部会研修「医療と介護の連携について学ぼう」 講師:朝倉医師会 脳神経外科 大潮貴朗氏、朝倉薬剤師会 平位浩一氏
	11月12日	訪問介護部会研修 テーマ:あなたにもできるフットケア 講師:佐賀大学医学部形成外科技術補佐員 看護師 石橋 理津子氏
	12月11日	訪問看護部会・訪問リハビリ部会 合同研修会 テーマ「高次機能障害について」 講師:作業療法士 筒井祐介氏
12月12日	通所介護部会研修 「高齢者向けたい荘・音楽療法について」 講師:(株)九州第一興商 松尾早苗氏	
12月13日	行政・三師会との連絡会議 (於 里川海)	
令和2年	1月15日	広報誌第69号 (6頁、500部、カラー)
	2月13日	褥瘡予防研究会 講習「紙おむつについて」 参加43名 (於:朝倉地域生涯学習センター) 講師:株式会社リブドゥコーポレーション九州支社 営業課 重森 氏
	3月15日	広報誌第70号 (6頁、500部、カラー)
<p>各会議、専門部会開催以下のとおり 役員会11回、運営会議9回、研修部会9回 専門部会 居宅介護支援部会5回、訪問介護部会4回、訪問看護部会6回、訪問リハビリ部会6回、通所介護部会4回 通所リハビリ部会2回、福祉用具部会2回、グループホーム部会4回、介護福祉施設部会4回、介護老人保険施設部会3回 褥瘡予防研究会4回、朝倉食文化を学ぶ会2回</p>		

スタッフセミナー20年の足跡

実施年度等	実施年月日	会 場	参加人数	題 名	講師 所属先ほか	講師名
平成13年度	第1回	平成13年 7月26日 めくばーる三輪健康福祉館	157名	座長	居宅療養管理指導部会	福嶋 正孝 先生
				皮膚感染症について	古林皮膚科医院	古林 修一 先生
				在宅酸素利用者のケアについて	テイジン在宅医療九州	井下 康弘 先生
				なぜ在宅酸素療法なのか	甘木朝倉医師会訪問看護ステーション	鬼塚 純子 先生
	第2回	平成13年 10月23日 介護老人福祉施設いしずえ荘	125名	在宅での本人と介護者の状態にあった基本的な支援	介護老人保健施設アルファ俊聖	原 孝一 先生
	第3回	平成14年 2月18日 めくばーる三輪健康福祉館	84名	インテーク技法について	久留米大学	小原 眞知子 先生
平成14年度	第1回	平成14年 7月11日 介護老人福祉施設いしずえ荘	177名	レクリエーション研修	日本レクリエーション協会	宮崎 典子 先生
	第2回	平成14年 11月13日 甘木市役所別館	117名	リスクマネジメント	あいおい損害保険株式会社	栗坪 和徳 先生
	第3回	平成15年 3月11日 とらいあんぐる三輪	118名	在宅での薬の管理と薬剤師	福岡県薬剤師会 済生会大牟田病院	安藤 寛治 先生
平成15年度	第1回	平成15年 7月18日 甘木市役所別館	150名	感染予防対策について	久留米大学病院	本田 順一 先生
	第2回	平成15年 11月26日 とらいあんぐる三輪	150名	リスクマネジメントへの取り組みとその対策	株式会社アステム	原田 英夫 先生
	第3回	平成16年 2月20日 朝倉町公民館	105名	コミュニケーション技法について	高齢者総合ケアセンター-たいめい苑	小島 隆幸 先生
平成16年 2月27日		79名				
平成16年度	第1回	平成16年 8月27日 甘木市役所別館	149名	高齢者の排便障害について	特定医療法人 高野会	高野 正博 先生
	第2回	平成16年 11月26日 朝倉市総合市民センター	297名	介護保険法改正で身近に起こること?	特別養護老人ホーム 八女の里	松尾 宗敏 先生
	第3回	平成17年 2月21日 甘木市役所別館	124名	高齢者の財産管理について	日田公証役場	徳広 至孝 先生
平成17年度	第1回	平成17年 8月23日 朝倉市総合市民センター	233名	個人情報保護法施行で介護事業者が緊急に対応すべきこと	株式会社エム・ピー・オー	森口 秀逸 先生
	第2回	平成17年 9月28日 朝倉市総合市民センター	188名	制度改正の概要・事業者指導状況について	福岡県介護保険広域連合	田中 和男 先生
	第3回	平成18年 2月20日 朝倉市総合市民センター	303名	認知症と介護について	朝倉記念病院	林 道彦 先生
平成18年度	第1回	平成18年 8月28日 朝倉市役所別館	256名	口腔ケアと健康	今井歯科医院	今井 富実生 先生
	第2回	平成18年 11月18日 朝倉市総合市民センター	128名	高齢者悪徳商法被害防止出前講座	消費生活専門相談員	堀内 みど理 先生
	第3回	平成19年 2月21日 朝倉市総合市民センター	206名	生活習慣病予防について～メタボリックシンドロームの考え方～	朝倉保健福祉環境事務所	坂本 龍彦 先生
健康づくりは食事から～食事バランスガイドを使ってみよう～				朝倉保健福祉環境事務所	井上 由美子 先生	
平成19年度	第1回	平成19年 5月23日 朝倉市役所別館	136名	北九州市における高齢者虐待防止システムと事例の対応について	前北九州市戸畑区統括支援センター	緒方 有為子 先生
	第2回	平成19年 7月25日 朝倉市総合市民センター	283名	認知症老人の介護と家族に対するケア	上野公園病院	高田 靖子 先生
	第3回	平成19年 9月25日 らくゆう館	218名	褥瘡の基礎知識、発生の原因と治療法	YHSクリニック	堀田 由浩 先生
	第4回	平成19年 11月9日 朝倉市総合市民センター	261名	注意すべき感染症とその対策	朝倉保健福祉環境事務所	坂本 龍彦 先生
				健康づくりは健診から～みんなで生活習慣病を予防しよう！～	朝倉保健福祉環境事務所	加藤 由美子 先生
第5回	平成20年 1月19日 らくゆう館	221名	OHスケールによる褥瘡予防対策	YHSクリニック	堀田 由浩 先生	



実施年度等	実施年月日	会 場	参加人数	題 名	講師 所属先ほか	講師名	
平成20年度	第1回	平成20年 5月17日	朝倉市総合市 民センター	440名	認知症の症状と対応～私の声なき声に あなたの「心」を傾けてみてください～	特別養護老人ホーム 緑風園	菊池 雅洋 先生
	第2回	平成20年 7月18日	筑前町コスモ スプラザ	277名	高齢者の権利擁護の法律と現実	社団法人 成年後見センター リーガル サポート福岡支部	林 謙一 先生
	第3回	平成20年 9月19日	朝倉地域生涯 学習センター	333名	高齢者に多い皮膚疾患の治療とスキ ンケア	久留米大学	安元 慎一郎 先生
	第4回	平成20年 11月21日	朝倉市杷木染 色館	236名	冬場に注意すべき感染症	朝倉保健福祉環境事務所	坂本 龍彦 先生
	第5回	平成21年 2月20日	筑前町コスモ スプラザ	306名	高齢者の日常生活や活動に支障を 来たす整形外科疾患と予防	しのくま整形外科クリニック	小山 耕一 先生
平成21年度	第1回	平成21年 5月15日	朝倉地域生涯 学習センター	336名	日常生活の中での看取りを考える～ 看取る側の心構え～	福岡看護協会 訪問看護ステーショ ンくるめ	小野 幸代 先生
	第2回	平成21年 7月17日	朝倉市総合市 民センター	388名	脳と記憶と認知症のお話	医療法人 東翔会 東原整形外科病院	涌谷 陽介 先生
	第3回	平成21年 9月18日	朝倉市杷木染 色館	279名	新型インフルエンザ対応について	朝倉保健福祉環境事務所	坂本 龍彦 先生
	第4回	平成21年 11月20日	朝倉市総合市 民センター	420名	介護現場のリスクマネジメント～事故 から学んだこと～	社会福祉法人 朝倉恵愛会 特別養護 老人ホーム 宝珠の郷	尾花 拓也 先生
					福岡県下における事故概要 法人・事業所における事故責任と対策	福岡県保健医療介護部	永田 勉 先生
第5回	平成22年 3月11日	朝倉市総合市 民センター	294名	高齢者の口腔ケア	福岡県保健医療介護部	久野 信豪 先生	
平成22年度	第1回	平成22年 5月28日	朝倉市総合市 民センター	412名	高齢者の口腔ケア	社団法人 朝倉歯科医師会	今井 富実生 先生
	第2回	平成22年 7月29日	朝倉市総合市 民センター	412名	利用者満足向上のための接遇	ル レーブ	白梅 英子 先生
	第3回	平成22年 9月16日	朝倉市総合市 民センター	330名	老年期認知症疾患（認知症高齢者） について	福岡県医師会 ゆう 心と体のクリニック	瀬戸 裕司 先生
	第4回	平成22年 11月18日	朝倉市総合市 民センター	296名	服薬管理におけるリスクマネジメント	福岡県薬剤師会	西村 哲成 先生
平成23年度	第1回	平成22年 11月18日	朝倉市総合市 民センター	296名	皮膚科領域における感染症について	朝倉医師会病院	上田 厚登 先生
	第1回	平成23年 5月25日	朝倉市総合市 民センター	372名	対人援助職のためのストレスケア～ ストレスとの上手な付き合い方～	社会福祉法人 シティ・ケアサービス	井上 千代子 先生
	第2回	平成23年 7月13日	朝倉市総合市 民センター	286名	いつまでも若さを保つ食事	NPO法人 栄養ケア・ちっご	原 清子 先生
	第3回	平成23年 10月5日	朝倉市総合市 民センター	324名	生と死をつなぐケア～宅老所よりあ いにおける認知症ケアの実践から～	社会福祉法人 福岡ひかり福祉会 宅 老所よりあい	下村 恵美子 先生
	第4回	平成23年 11月18日	朝倉市総合市 民センター	295名	こんなヒアリハットありませんか？～ あなたを守る感染症の基礎知識～	福岡県北筑後保健福祉環境事務所	川原 明子 先生
第5回	平成24年 2月22日	朝倉市総合市 民センター	327名	リスクマネジメント・事故対応	社会福祉法人 福成会 ケアハウスメ ンマリア	岡 由紀子 先生	
平成24年度	第1回	平成24年 5月18日	朝倉市総合市 民センター	340名	組織と自身の活力アップ～簡単にで きる元気マネジメント～	NPO法人 ヘルスコーチ・ジャパン	最上 輝末子 先生
	第2回	平成24年 7月12日	朝倉市総合市 民センター	401名	認知症ケアと地域ケア	社会福祉法人 東翔会 グループホーム ふぁみりえ	大谷 るみ子 先生
	第3回	平成24年 9月21日	朝倉市総合市 民センター	314名	倫理・プライバシー	久留米大学	片岡 靖子 先生
	第4回	平成24年 11月28日	朝倉市総合市 民センター	270名	口腔からの感染予防について	今井歯科医院	今井 富実生 先生
	第5回	平成25年 2月19日	朝倉市総合市 民センター	280名	看取り～看取りの連携協働を利用者 家族とともに～	朝倉医師会 介護支援センター	鬼塚 純子 先生
平成25年度	第1回	平成25年 6月6日	朝倉市総合市 民センター	367名	危機管理～東日本大震災から学んだ こと～	特別養護老人ホーム 春園苑	阿部 勝造 先生
	第2回	平成25年 7月25日	朝倉市総合市 民センター	301名	医療の基礎知識	秦 病院	吉田 久美子 先生
	第3回	平成25年 9月27日	朝倉市総合市 民センター	317名	メンタルヘルス～モチベーションア ップ～	久留米大学	片岡 靖子 先生
	第4回	平成25年 11月22日	朝倉市総合市 民センター	288名	感染症～感染拡大防止の取り組み～	朝倉医師会病院	安藤 博子 先生
	第5回	平成26年 2月13日	朝倉市総合市 民センター	340名	コミュニケーション～利用者家族へ のアプローチ～	株式会社 レゾンレートル	高原 優子 先生

実施年度等	実施年月日	会 場	参加人数	題 名	講師 所属先ほか	講師名	
平成26年度	第1回	平成26年 6月19日	朝倉市総合市 民センター	464名	道しるべ～若年性認知症本人の思い 家族の想い～		越智 須美子 先生
	第2回	平成26年 9月24日	朝倉市総合市 民センター	298名	高齢者の服薬管理について～第1部 在宅医療における薬剤師の役割～	薬剤師	内田 麻梨子 先生
					～第2部 ひとりひとりの患者さんに あった薬剤、調剤方法の選択～	薬剤師	平位 浩一 先生
	第3回	平成26年 11月20日	朝倉市総合市 民センター	287名	高齢者の感染症対策について	医療法人社団 俊聖会 甘木中央病院	柿原 康夫 先生
第4回	平成27年 1月28日	朝倉市総合市 民センター	279名	地域包括ケアシステムにおける地域 ケア会議のあり方	公益社団法人 福岡県介護支援専門 員協会	江上 文幸 先生	
平成27年度	第1回	平成27年 6月23日	朝倉市総合市 民センター	335名	高齢者施設のリスクマネジメント	あいおいニッセイ同和損保	堀江 健 先生
	第2回	平成27年 9月18日	朝倉市総合市 民センター	308名	朝倉における在宅チーム医療の活動 報告	第1部 田辺医院	田邊 庸一 先生
					第2部 臼杵歯科医院	臼杵 辰雄 先生	
	第3回	平成27年 12月9日	朝倉市総合市 民センター	375名	認知症医療センターの役割と認知症 の方を地域で支えるために	福岡県認知症医療センター 朝倉記念 病院	末次 基洋 先生
第4回	平成28年 2月23日	朝倉市総合市 民センター	309名	笑って元気～介護する人される人、 お互い様の心で～	おおいた観光特使	矢野 大和 先生	
平成28年度	第1回	平成28年 7月8日	朝倉市総合市 民センター	288名	福祉職員のメンタルヘルス	久留米大学	片岡 靖子 先生
	第2回	平成28年 9月9日	朝倉市総合市 民センター	335名	褥瘡予防とスキンケア	福岡大学筑紫病院	大村 久美子 先生
	第3回	平成28年 11月18日	朝倉市総合市 民センター	256名	認知症・介護予防プログラムの引き 出し～つくり笑いの「笑いヨガ」が 介護を変える～	ウエルネスサポート	佐藤 昌久 先生
	第4回	平成29年 2月22日	朝倉市総合市 民センター	301名	いのちの最期にどう寄り添っていく のか	医療法人社団 五雲堂 斎藤医院	斎藤 如由 先生
平成29年度	第1回	平成29年 9月28日	筑前町町民セ ンター	301名	尊厳ある認知症ケアを導くために～ 人として専門職として自分力アップ を目指して～	高齢者総合支援センター サンブレ ンズ	永江 孝美 先生
	第2回	平成29年 11月16日	筑前町町民セ ンター	301名	ケアに活かす環境づくり～インテリア リハビリテーションRの概念と実践方 法～	株式会社 リハブインテリアズ	池田 由里子 先生
	第3回	平成30年 1月30日	朝倉市総合市 民センター	266名	認知症医療センターと初期集中支援 ～朝倉地区での取り組みについて～	福岡県認知症医療センター 朝倉記念 病院	末次 基洋 先生
	第4回	平成30年 3月16日	朝倉市総合市 民センター	184名	これだけは知っておきたい褥瘡ケア	田主丸中央病院	横山 絵麻 先生
平成30年度	第1回	平成30年 6月20日	朝倉市総合市 民センター	210名	口腔ケアについて～歯科よりの提言～	今井歯科医院	今井 富実生 先生
	第2回	平成30年 9月20日	朝倉市総合市 民センター	235名	看取りについて～緩和ケアの視点・ 経験から～	久留米大学病院	佐野 智美 先生
	第3回	平成30年 11月20日	朝倉市総合市 民センター	234名	感染症について～集団感染時の対応～	朝倉医師会病院	井上 聡子 先生
	第4回	平成31年 2月15日	朝倉市総合市 民センター	205名	気付き力向上セミナー～気付きを得 るために～	麻生教育サービス株式会社	高原 優子 先生
令和元年度	第1回	平成31年 6月27日	朝倉市総合市 民センター	260名	職員のメンタルヘルス～モチベー ションアップ～	久留米大学	片岡 靖子 先生
	第2回	平成31年 9月19日	朝倉市総合市 民センター	289名	認知症対応について	社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病 院	杉本 智波 先生
	第3回	平成31年 11月21日	朝倉市総合市 民センター	190名	冬場に流行する感染症予防対策	福岡県済生会大牟田病院	西島 真妃 先生
	第4回	平成32年 2月19日	朝倉市総合市 民センター	220名	高齢者の運動～高齢者に適したコグ ニサイズを中心とするプログラムと 効果～	社会福祉法人 幸友会	神宮 弓紀 先生
令和2年度	第1回	平成32年 11月20日	朝倉市総合市 民センター	66名	新型コロナウイルス感染症対策～介 護保険事業所でのCOVID-19感染拡 大を防げ～	朝倉医師会病院	安藤 博子 先生
	第2回	平成33年 3月23日	朝倉市総合市 民センター	—	高齢者の食事を支える（仮称）	介護老人保健施設城山荘	柳 町子 先生



組 織 体 制

平成12(2000年)年度				
役員名		氏名	事業所名	
役員	会長	蓮池 年民	介護老人福祉施設 日迎の園	
	副会長	火野坂 徹	火野坂医院	
	副会長	手嶋 三樹	甘木市社会福祉協議会	
	事務局長	今村 武人	介護老人福祉施設 朝老園	
	運営部長	今村 武人	介護老人福祉施設 朝老園	
	研修部長	小暮 悦子	ヘルパーステーション安樹	
	広報部長	野田 雅春	介護老人保健施設 城山荘	
	監事	茂幾 俊武	太刀洗病院	
	監事	才田 正晴	甘木市 高齢者対策課	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	25	鶴我ケイ子	介護老人福祉施設 いしづえ荘
	訪問介護部会	14	小暮 悦子	ヘルパーステーション安樹
	訪問入浴介護部会	4	橋本 恵美	コムスン・甘木朝倉ケアセンター
	訪問看護部会	3	鬼塚 純子	甘木朝倉医師会 訪問看護ステーション
	訪問リハビリ部会	2	野口 秀康	甘木朝倉医師会病院
	通所介護部会	9	黒田 博喜	朝老園デイサービス
	通所リハビリ部会	9	江藤 清子	介護老人保健施設 アルファ俊聖
	福祉用具部会	14	副島 昌利	タイヘイM&C 久留米営業所
	居宅療養管理指導部会	35	福嶋 正孝	福嶋医院
	介護福祉施設部会	8	釜堀 始	介護老人福祉施設 朝倉苑
	介護保健施設部会	6	野田 雅春	介護老人保健施設 城山荘
	介護療養施設部会	5	川波 浩司	太刀洗病院
	会員合計		134	

平成13(2001年)年度				
役員名		氏名	事業所名	
役員	会長	蓮池 年民	介護老人福祉施設 日迎の園	
	副会長	火野坂 徹	火野坂医院	
	副会長	手嶋 三樹	甘木市社会福祉協議会	
	事務局長	今村 武人	介護老人福祉施設 朝老園	
	運営部長	川波 浩司	太刀洗病院	
	研修部長	橋本 恵美	甘木朝倉医師会ヘルパーステーション	
	広報部長	野田 雅春	介護老人保健施設 城山荘	
	監事	茂幾 俊武	太刀洗病院	
	監事	才田 正晴	甘木市 市民課	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	24	鶴我ケイ子	介護老人福祉施設 いしづえ荘
	訪問介護部会	14	渡部 照代	三輪町社会福祉協議会 訪問入浴介護事業所
	訪問入浴介護部会	2	芳野 和子	きらく荘訪問入浴サービス
	訪問看護部会	4	鬼塚 純子	甘木朝倉医師会 訪問看護ステーション
	訪問リハビリ部会	3	野口 秀康	甘木朝倉医師会病院
	通所介護部会	10	森山 茂生	まるごとデイサービス日迎の園
	通所リハビリ部会	8	江藤 清子	介護老人保健施設 アルファ俊聖
	福祉用具部会	11	副島 昌利	タイヘイM&C 久留米営業所
	居宅療養管理指導部会	35	福嶋 正孝	福嶋医院
	介護福祉施設部会	8	釜堀 始	介護老人福祉施設 朝倉苑
	介護保健施設部会	6	熊谷真由美	介護老人保健施設 デイケアセンターうらうめ
	介護療養施設部会	5	川波 浩司	太刀洗病院
	会員合計		130	

平成14(2002年)年度

役職名		氏名	事業所名	
役員	会長	蓮池 年民	介護老人福祉施設 日迎の園	
	副会長	火野坂 徹	火野坂医院	
	副会長	平田 克實	夜須町社会福祉協議会	
	事務局長	釜堀 始	介護老人福祉施設 朝倉苑	
	運営部長	川波 浩司	太刀洗病院	
	研修部長	橋本 恵美	医師会ケアプランサービスあまぎ	
	広報部長	野田 雅春	介護老人保健施設 城山荘	
監事		榎橋 誠一	甘木市 高齢者対策課	
監事		永野 校通	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	24	河原 智子	まるごとケアプランサービス 宝珠の郷
	訪問介護部会	12	鶴我ケイ子	まるごとヘルパーステーション甘木・朝倉
	訪問入浴介護部会	3	芳野 和子	きらく荘訪問入浴サービス
	訪問看護部会	4	鬼塚 純子	甘木朝倉医師会 訪問看護ステーション
	訪問リハビリ部会	4	野口 秀康	甘木朝倉医師会病院
	通所介護部会	10	出水 清治	まるごとデイサービス日迎の園
	通所リハビリ部会	8	森 昌広	介護老人保健施設 サンビレッヂ朝日ヶ丘
	福祉用具部会	13	副島 昌利	タイハイM&C 久留米営業所
	居宅療養管理指導部会	34	富田 泰生	富田内科医院
	介護福祉施設部会	8	今村 順	介護老人福祉施設 朝老園
	介護保健施設部会	6	熊谷真由美	介護老人保健施設 デイ케어センターうらうめ
	介護療養施設部会	5	山岸 久子	太刀洗病院
	会員合計		131	

平成15(2003年)年度

役職名		氏名	事業所名	
役員	会長	蓮池 年民	介護老人福祉施設 日迎の園	
	副会長	火野坂 徹	火野坂医院	
	副会長	平田 克實	夜須町社会福祉協議会	
	事務局長	釜堀 始	介護老人福祉施設 朝倉苑	
	運営部長	川波 浩司	太刀洗病院	
	研修部長	柿本 恵美	医師会ケアプランサービスあまぎ	
	広報部長	野田 雅春	介護老人保健施設 城山荘	
事務局スタッフ		出水 清治	介護老人福祉施設 日迎の園	
事務局スタッフ		森山 茂生	まるごとデイサービス ローズ倶楽部	
監事		手島 等	甘木市 高齢者対策課	
監事		永野 校通	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	23	組坂 敏和	朝倉苑居宅介護支援事業所
	訪問介護部会	12	岡部由美子	夜須町社会福祉協議会
	訪問入浴介護部会			夜須町指定居宅介護支援事業所
	訪問看護部会	3	空閑 優子	甘木中央病院
	訪問リハビリ部会	4	野口 秀康	甘木朝倉医師会病院
	通所介護部会	12	阿波 範良	デイサービスセンター清和園
	通所リハビリ部会	7	森 昌広	介護老人保健施設 サンビレッヂ朝日ヶ丘
	福祉用具部会	13	本村 圭輔	タイハイM&C 久留米営業所
	居宅療養管理指導部会	35	富田 泰生	富田内科医院
	グループホーム部会	7	四ヶ所恵美子	グループホーム ゆうゆう
	介護福祉施設部会	8	今村 順	介護老人福祉施設 朝老園
	介護保健施設部会	6	熊谷真由美	介護老人保健施設 デイ케어センターうらうめ
	介護療養施設部会	4	宮崎 朝子	甘木中央病院
会員合計		136		



平成16(2004年)年度				
役員名		氏名		事業所名
役員	会長	蓮池 年民		介護老人福祉施設 日迎の園
	副会長	火野坂 徹		火野坂医院
	副会長	平田 克實		夜須町社会福祉協議会
	事務局長	釜堀 始		介護老人福祉施設 朝倉苑
	運営部長	川波 浩司		太刀洗病院
	研修部長	出水 清治		まるごとデイサービス ローズ倶楽部
	広報部長	野口 秀康		甘木朝倉医師会ヘルパーステーション
	事務局スタッフ	今村 順		介護老人福祉施設 朝老園
	事務局スタッフ	森山 茂生		まるごとデイサービス ローズ倶楽部
	監事	手島 等		甘木市 高齢者対策課
監事	太田 善文		福岡県介護保険広域連合 朝倉支部	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	25	堀内 淳介	香月病院ケアプランサービス
	訪問介護部会	合同 13	熊本恵美子	JA筑前あさくら元気プラザ
	訪問入浴介護部会			
	訪問看護部会	3	空閑 優子	甘木中央病院
	訪問リハビリ部会	4	古賀 大亮	甘木中央病院
	通所介護部会	15	田中 晋作	デイサービスセンターのんびり村
	通所リハビリ部会	7	近藤 洋子	介護老人保健施設 アスピア
	福祉用具部会	13	川上 徳高	太陽セランド(株)久留米支店
	居宅療養管理指導部会	36	富田 泰生	富田内科医院
	グループホーム部会	7	池田のぶ子	グループホーム 弘医荘
	介護福祉施設部会	8	石丸 花江	介護老人福祉施設 いしずえ荘
	介護保健施設部会	6	今村 米子	介護老人保健施設 サンビレッツ朝日ヶ丘
介護療養施設部会	3	桑野みゆき	甘木中央病院	
会員合計		142		

平成17(2005年)年度				
役員名		氏名		事業所名
役員	会長	蓮池 年民		介護老人福祉施設 日迎の園
	副会長	火野坂 徹		火野坂医院
	副会長	平田 克實		筑前町社会福祉協議会
	事務局長	河原 智子		介護老人福祉施設 宝珠の郷
	運営部長	森山 茂生		まるごとデイサービス 日迎の園
	研修部長	出水 清治		まるごとデイサービス ローズ倶楽部
	広報部長	野口 秀康		甘木朝倉医師会ヘルパーステーション
	事務局スタッフ	今村 順		介護老人福祉施設 朝老園
	監事	手島 等		甘木市 高齢者対策課
	監事	太田 善文		福岡県介護保険広域連合 朝倉支部
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	25	中原 周司	たちあらいケアプランサービス
	訪問介護部会	合同 14	倉富 和子	甘木市社会福祉協議会
	訪問入浴介護部会			
	訪問看護部会	2	別府 由加	甘木中央病院
	訪問リハビリ部会	4	平原栄里香	香月病院
	通所介護部会	15	平島 鶴美	りんご園デイサービスセンター
	通所リハビリ部会	7	近藤 洋子	介護老人保健施設 アスピア
	福祉用具部会	13	川上 徳高	太陽セランド(株)シルバーサービス事業部
	居宅療養管理指導部会	37	富田 泰生	富田内科医院
	グループホーム部会	8	大楠 啓子	きらく荘グループホーム
	介護福祉施設部会	8	石丸 花江	介護老人福祉施設 いしずえ荘
	介護保健施設部会	6	山口由紀子	介護老人保健施設 ラ・パス
介護療養施設部会	1	平田 芳美	太刀洗病院	
会員合計		142		

平成18(2006年)年度

役職名		氏名	事業所名	
役員	会長	今村 順	介護老人福祉施設 朝老園	
	副会長	火野坂 徹	火野坂医院	
	副会長	手嶋 三樹	朝倉市社会福祉協議会	
	事務局長	出水 清治	ローズ倶楽部甘木	
	運営部長	尾花 拓弥	介護老人福祉施設 日迎の園	
	研修部長	中原 周司	たちあらいケアプランサービス	
	広報部長	川上 直哉	社会福祉法人 武光福祉会	
監事		手嶋 等	朝倉市 介護サービス課	
監事		久家 康俊	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	22	野口 秀康 医師会ケアプランサービスあまぎ	
	訪問介護部会	合同	15	飯田真由美 たちあらいヘルパーステーション
	訪問入浴介護部会		2	(副)佐野京子 医師会ホームヘルパーステーション
	訪問看護部会	2	田口 祝子 たちあらい訪問看護ステーション	
	訪問リハビリ部会	6	楠田 智仙 太刀洗病院	
	通所介護部会	16	原田 智弘 デイサービスセンター美和の里	
	通所リハビリ部会	8	橋本千佐江 杷木通所リハビリサービス	
	福祉用具部会	13	川上 徳高 太陽セランド(株) シルバーサービス事業部	
	居宅療養管理指導部会	37	松崎 雅 まつざきクリニック	
	グループホーム部会	8	田中 久子 グループホーム ローズハウス いしずえ	
	介護福祉施設部会	8	中野 恵子 介護老人福祉施設 甘木愛光園	
	介護老健療養施設部会	7	田中 茂代 介護老人保健施設 アルファ俊聖	
	会員合計		144	

平成19(2007年)年度

役職名		氏名	事業所名
役員	会長	今村 順	介護老人福祉施設 朝老園
	副会長	火野坂 徹	火野坂医院
	副会長	多田 悦子	朝倉市社会福祉協議会
	事務局長	出水 清治	ローズ倶楽部甘木
	運営部長	尾花 拓弥	介護老人福祉施設 日迎の園
	研修部長	中原 周司	たちあらいケアプランサービス
	広報部長	川上 直哉	社会福祉法人 武光福祉会
監事		手嶋 等	朝倉市 介護サービス課
監事		久家 康俊	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部
		会員数	
専門部会長	居宅介護支援部会	20	熊谷 澤子 朝倉市社会福祉協議会
	訪問介護部会	14	佐野 京子 甘木朝倉ヘルパーステーション
	訪問入浴介護部会	1	(副)木下真理子 きらく荘ホームヘルプサービス
	訪問看護部会	2	中原 文枝 たちあらい訪問看護ステーション
	訪問リハビリ部会	6	福田 輝和 朝倉医師会病院
	通所介護部会	17	徳田 智香 きらく荘デイサービスセンター
	通所リハビリ部会	8	橋本千佐江 杷木通所リハビリサービス
	福祉用具部会	12	川上 徳高 太陽セランド(株) シルバーサービス事業部
	居宅療養管理指導部会	38	松崎 雅 まつざきクリニック
	グループホーム部会	8	田中 久子 グループホーム ローズハウス いしずえ
	介護福祉施設部会	8	湯野 和樹 介護老人福祉施設 清和園
	介護老健療養施設部会	7	近藤 洋子 甘木朝倉医師会 介護老人保健施設 アスピア
	会員合計		141



平成20(2008年)年度					
役職名		氏名	事業所名		
役員	会長	今村 順	介護老人福祉施設 朝老園		
	副会長	火野坂 徹	火野坂医院		
	副会長	多田 悦子	朝倉市社会福祉協議会		
	事務局長	渡辺 雅信	NPO法人 武光福祉会		
	運営部長	野口 秀康	朝倉医師会病院		
	研修部長	中原 周司	たちあらいケアプランサービス		
	広報部長	矢野 省吾	介護用品 ハーテック		
監事		青笹 祥子	朝倉市 介護サービス課		
監事		太田 善文	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部		
		会員数			
専門部会長	居宅介護支援部会	20	柳 古都枝	JA筑前あさくら元気プラザ	
	訪問介護部会	合同	14	木下真理子	さらく荘ホームヘルプサービス
	訪問入浴介護部会		1	(副)荒木和子	朝倉苑訪問介護事業所
	訪問看護部会		2	鬼塚 純子	朝倉医師会訪問看護ステーション
	訪問リハビリ部会		6	宮崎 理沙	甘木中央病院
	通所介護部会		18	鹿田さとみ	デイサービスいしずえ荘
	通所リハビリ部会		8	高瀬 照美	介護老人保健施設 デイケアセンターうらうめ
	福祉用具部会		12	池田 修	株式会社 シルバーメイト
	居宅療養管理指導部会		37	坂田 高	坂田医院
	グループホーム部会		9	川村 茂子	グループホーム さくら
	介護福祉施設部会		8	湯野 和樹	介護老人福祉施設 清和園
	介護老健療養施設部会		7	坂田 智貴	太刀洗病院
	会員合計		142		

平成21(2009年)年度				
役職名		氏名	事業所名	
役員	会長	今村 順	介護老人福祉施設 朝老園	
	副会長	火野坂 徹	火野坂医院	
	副会長	多田 悦子	朝倉市社会福祉協議会	
	事務局長	渡辺 雅信	NPO法人 武光福祉会	
	運営部長	野口 秀康	朝倉医師会病院	
	研修部長	湯野 和樹	介護老人福祉施設 清和園	
	広報部長	矢野 省吾	介護用品 ハーテック	
監事		青木 茂	朝倉市 介護サービス課	
監事		太田 善文	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	21	阿波 範良	ケアプランサービス清和園
	訪問介護部会	15	荒木 和子	朝倉苑訪問介護事業所
	訪問入浴介護部会	1	(副)平井寛子	有限会社 ホット・オアシス
	訪問看護部会	3	鬼塚 純子	朝倉医師会訪問看護ステーション
	訪問リハビリ部会	6	神崎 慎	朝倉健生病院訪問リハビリテーション
	通所介護部会	20	川波 和美	たちあらいデイサービスセンター
	通所リハビリ部会	8	高瀬 照美	介護老人保健施設 デイケアセンターうらうめ
	福祉用具部会	13	池田 修	株式会社 シルバーメイト
	居宅療養管理指導部会	37	坂田 高	坂田医院
	グループホーム部会	9	竹島久美子	グループホーム和笑
	介護福祉施設部会	8	梶原 勝子	介護老人福祉施設 さらく荘
	介護老健療養施設部会	7	野田 雅春	介護老人保健施設 城山荘
	会員合計		148	

平成22(2010年)年度

役職名		氏名	事業所名	
役員	会長	今村 順	介護老人福祉施設 朝老園	
	副会長	多田 悦子	朝倉市社会福祉協議会	
	副会長	坂田 高	坂田医院	
	事務局長	渡辺 雅信	NPO法人 武光福祉会	
	運営部長	野田 雅春	介護老人保健施設 城山荘	
	研修部長	湯野 和樹	介護老人福祉施設 清和園	
	広報部長	矢野 省吾	介護用品 ハーテック	
監事		釜堀 文男	朝倉市 介護サービス課	
監事		倉地 善一	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	21	林田 一史 ケアプランサービス いしずえ荘	
	訪問介護部会	合同	16	平井 寛子 有限会社 ホット・オアシス
	訪問入浴介護部会		1	(副)大内田初美 武光ヘルパーステーション
	訪問看護部会	4	中原 文枝 たちあらい訪問看護ステーション	
	訪問リハビリ部会	6	石井 真理 香月病院	
	通所介護部会	13	平山 忠宣 あまぎ健康らんどデイサービスセンター	
	通所リハビリ部会	19	床嶋 梅香 介護老人保健施設 城山荘	
	福祉用具部会	10	熊谷 聖徳 あかつき株式会社 福祉事業部	
	居宅療養管理指導部会	37	富田 泰生 富田内科医院	
	グループホーム部会	9	石井 邦彦 介護付有料老人ホーム さわやかいずみ館	
	介護福祉施設部会	8	河原 智子 介護老人福祉施設 宝珠の郷	
	介護老健療養施設部会	7	金子 文代 介護老人保健施設 デイケアセンターうらうめ	
	会員合計		151	

平成23(2011年)年度

役職名		氏名	事業所名	
役員	会長	今村 順	介護老人福祉施設 朝老園	
	副会長	坂田 高	坂田医院	
	副会長	多田 悦子	朝倉市社会福祉協議会	
	事務局長	渡辺 雅信	NPO法人 武光福祉会	
	運営部長	野田 雅春	介護老人保健施設 城山荘	
	研修部長	湯野 和樹	介護老人福祉施設 清和園	
	広報部長	矢野 省吾	介護用品 ハーテック	
監事		釜堀 文男	朝倉市 保健福祉部 介護サービス課	
監事		倉地 善一	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	21	吉松 幸則 あまぎケアプランサービス	
	訪問介護部会	合同	16	大内田初美 武光ヘルパーステーション
	訪問入浴介護部会		1	岩瀬真由美 ラ・パス訪問介護事業所
	訪問看護部会	4	平野 美幸 たちあらい訪問看護ステーション	
	訪問リハビリ部会	6	楠田 智仙 太刀洗病院	
	通所介護部会	19	熊谷亜由美 デイサービス宝珠の郷	
	通所リハビリ部会	10	床嶋 梅香 介護老人保健施設 城山荘	
	福祉用具部会	13	熊谷 聖徳 あかつき株式会社 福祉事業部	
	居宅療養管理指導部会	37	富田 泰生 富田内科医院	
	グループホーム部会	9	飯田たまえ グループホームすずらん	
	介護福祉施設部会	8	組坂 敏和 介護老人福祉施設 朝倉苑	
	介護老健療養施設部会	7	今村 里香 介護老人保健施設 サンビレッツ朝日ヶ丘	
	会員合計		151	



平成24(2012年)年度

役職名		氏名	事業所名	
役員	会長	出水 清治	介護老人福祉施設 宝珠の郷	
	副会長	坂田 高	坂田医院	
	副会長	多田 悦子	朝倉市社会福祉協議会	
	事務局長	渡辺 雅信	NPO法人 武光福祉会	
	運営部長	福田 武弘	介護老人福祉施設 きらく荘	
	研修部長	柳瀬 英造	介護老人福祉施設 清和園	
	広報部長	藤原 綱	介護用品 ハーテック	
監事		宮地ミドリ	朝倉市 保健福祉部 介護サービス課	
監事		宮崎 康博	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	21	香月 貴広 朝倉記念病院ケアプランサービス	
	訪問介護部会	合同	15	岩瀬真由美 ラ・パス訪問介護事業所
	訪問入浴介護部会		1	本村 和枝 東峰村社会福祉協議会ホームヘルプサービス
	訪問看護部会	3	鶴田真寿美 訪問看護ステーション けんせい	
	訪問リハビリ部会	5	古賀 大亮 甘木中央病院	
	通所介護部会	23	上野 博子 デイサービスもやい	
	通所リハビリ部会	10	渡邊てるか 三愛デイケアセンター	
	福祉用具部会	12	熊谷 聖徳 あかつき株式会社 福祉事業部	
	居宅療養管理指導部会	36	安永 祐三 やすなが内科胃腸科医院	
	グループホーム部会	9	徳田 智香 きらく荘グループホーム	
	介護福祉施設部会	8	綾部 洋子 介護老人福祉施設 いしずえ荘	
	介護老健療養施設部会	7	山口由紀子 介護老人保健施設 ラ・パス	
	会員合計		150	

平成25(2013年)年度

役職名		氏名	事業所名
役員	会長	出水 清治	介護老人福祉施設 宝珠の郷
	副会長	坂田 高	坂田医院
	副会長	多田 悦子	朝倉市社会福祉協議会
	事務局長	渡辺 雅信	NPO法人 武光福祉会
	運営部長	福田 武弘	介護老人福祉施設 きらく荘
	研修部長	持丸 佳久	介護老人福祉施設 清和園
	広報部長	藤原 綱	介護用品 ハーテック
監事		宮地ミドリ	朝倉市 保健福祉部 介護サービス課
監事		宮崎 康博	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部
		会員数	
専門部会長	居宅介護支援部会	22	安田 久枝 ラ・パス居宅介護支援事業所
	訪問介護・訪問入浴部会	15	本村 和枝 東峰村社会福祉協議会ホームヘルプサービス
	訪問看護部会	4	鶴田真寿美 訪問看護ステーション けんせい
	訪問リハビリ部会	4	飛永有美子 朝倉健生病院
	通所介護部会	23	星野 成美 デイサービス ローズ倶楽部
	通所リハビリ部会	11	大澄真由美 香月病院 通所リハビリ だんらん
	福祉用具部会	11	梅津 伸房 有限会社 スキップ
	居宅療養管理指導部会	36	安永 祐三 やすなが内科胃腸科医院
	グループホーム部会	9	足立 仁美 グループホーム 弘医荘
	介護福祉施設部会	10	田熊 博 介護老人福祉施設 甘木愛光園
	介護老健療養施設部会	7	樋口 朋子 介護老人保健施設 アルファ俊聖
会員合計		152	

平成26(2014年)年度

役職名		氏名	事業所名
役員	会長	出水 清治	介護老人福祉施設 宝珠の郷
	副会長	富田 泰生	坂田医院
	副会長	矢野 四郎	朝倉市社会福祉協議会
	事務局長	福田 武弘	介護老人福祉施設 きらく荘
	運営部長	樋口 朋子	介護老人保健施設 アルファ俊聖
	研修部長	持丸 佳久	介護老人福祉施設 清和園
	広報部長	尾花 拓也	デイサービス日迎の園
監事		宮地ミドリ	朝倉市 保健福祉部 介護サービス課
監事		太田 善文	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部
		会員数	
専門部会長	居宅介護支援部会	23	山下 啓子 香月病院ケアプランサービス
	訪問介護部会	14	熊本都志子 JAあさくら元気プラザ
	訪問看護部会	5	福田 輝和 朝倉医師会訪問看護ステーション
	訪問リハビリ部会	4	石井 真理 香月病院
	通所介護部会	25	熊谷真由美 指定認知症対応型通所介護事業所 うらうめ
	通所リハビリ部会	12	手塚美代子 太刀洗病院
	福祉用具部会	13	梅津 伸房 有限会社 スキップ
	居宅療養管理指導部会	36	田中 正彦 田中内科医院
	グループホーム部会	9	山口由紀子 グループホーム 愛らんど
	介護福祉施設部会	15	吉山 博幸 介護老人福祉施設 青寿苑
	介護老健療養施設部会	7	吉田 真仁 介護老人保健施設 アスピア
	会員合計		163

平成27(2015年)年度

役職名		氏名	事業所名
役員	会長	出水 清治	介護老人福祉施設 宝珠の郷
	副会長	富田 泰生	富田内科医院
	副会長	矢野 四郎	朝倉市社会福祉協議会
	事務局長	福田 武弘	介護老人福祉施設 きらく荘
	運営部長	樋口 朋子	介護老人保健施設 アルファ俊聖
	研修部長	持丸 佳久	介護老人福祉施設 清和園
	広報部長	眞田 幸司	介護老人福祉施設 宝珠の郷
監事		田中美由紀	朝倉市 保健福祉部 介護サービス課
監事		太田 善文	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部
		会員数	
専門部会長	居宅介護支援部会	22	真鍋 公子 朝老園居宅介護支援事業
	訪問介護部会	14	辻 聡子 朝倉市社会福祉協議会 朝倉ヘルパーステーション
	訪問看護部会	5	福田 輝和 朝倉医師会訪問看護ステーション
	訪問リハビリ部会	4	楠田 智仙 太刀洗病院
	通所介護部会	25	西末 直樹 デイサービス ウェルファ筑前
	通所リハビリ部会	11	矢野 勤 介護老人保健施設 ラ・パス通所リハビリテーション
	福祉用具部会	14	吉開 翔悟 (株) エヴァ グット・リンク
	居宅療養管理指導部会	33	田中 正彦 田中内科医院
	グループホーム部会	9	日隈 ゆか グループホームゆうゆう
	介護福祉施設部会	15	河角 成明 介護老人福祉施設 水月吉井
	介護老健療養施設部会	6	木村小百合 介護老人保健施設 城山荘
	会員合計		158



平成28(2016年)年度

役職名		氏名	事業所名
役員	会長	出水 清治	介護老人福祉施設 宝珠の郷
	副会長	富田 泰生	富田内科医院
	副会長	草場 厚子	朝倉市社会福祉協議会
	事務局長	福田 武弘	介護老人福祉施設 きらく荘
	運営部長	樋口 朋子	介護老人保健施設 アルファ俊聖
	研修部長	持丸 佳久	介護老人福祉施設 清和園
	広報部長	眞田 幸司	介護老人福祉施設 宝珠の郷
監事		田中美由紀	朝倉市 保健福祉部 介護サービス課
監事		今村 順	社会福祉法人 朝老園
		会員数	
専門部会長	居宅介護支援部会	21	坂本 文代 原鶴温泉病院ケアプランサービス
	訪問介護部会	11	飯田眞由美 たちあらいヘルパーステーション
	訪問看護部会	3	柴田 恵 甘木中央病院訪問看護ステーション
	訪問リハビリ部会	3	安 智子 甘木中央病院訪問リハビリ
	通所介護部会	25	大矢 圭吾 デイサービスセンターけんせい
	通所リハビリ部会	11	原口 貴嗣 しのくま整形外科クリニック
	福祉用具部会	12	吉開 翔悟 (株) エヴァー グット・リンク
	居宅療養管理指導部会	32	實藤 俊昭 実藤医院
	グループホーム部会	9	時川 幸子 グループホームローズハウスいしずえ
	介護福祉施設部会	15	竹上 浩樹 介護老人福祉施設 えびね荘
	介護老人保健施設部会	7	金子 文代 介護老人保健施設 デイケアセンターうらうめ
	会員合計		149

平成29(2017年)年度

役職名		氏名	事業所名
役員	会長	出水 清治	介護老人福祉施設 宝珠の郷
	副会長	富田 泰生	富田内科医院
	副会長	古川 晃久	朝倉市社会福祉協議会
	事務局長	樋口 朋子	介護老人保健施設 アルファ俊聖
	運営部長	吉田 真仁	介護老人保健施設 アスピア
	研修部長	持丸 佳久	介護老人福祉施設 清和園
	広報部長	眞田 幸司	社会福祉法人 朝倉恵愛会 宝珠の郷
監事		小川 里美	朝倉市 保健福祉部 介護サービス課
監事		今村 順	社会福祉法人 朝老園
		会員数	
専門部会長	居宅介護支援部会	20	矢野 直美 ケアプランサービスきらく荘
	訪問介護部会	10	佐藤 里美 朝倉医師会ヘルパーステーション
	訪問看護部会	3	柴田 恵 甘木中央病院訪問看護ステーション
	訪問リハビリ部会	3	安 智子 甘木中央病院訪問リハビリ
	通所介護部会	23	原 多恵 ほがらかデイサービスアルファ俊聖
	通所リハビリ部会	11	日高 亮 通所リハビリテーションけんせい
	福祉用具部会	11	吉開 翔悟 (株) エヴァー グット・リンク
	居宅療養管理指導部会	31	實藤 俊昭 実藤医院
	グループホーム部会	9	安丸 眞弓 グループホーム さくら
	介護福祉施設部会	12	大群 憲彦 介護老人福祉施設 聖母園
	介護老人保健施設部会	7	今村 里香 介護老人保健施設 サンビレッツ朝日ヶ丘
	会員合計		140

平成30(2018年)年度

役職名		氏名	事業所名	
役員	会長	火野坂 徹	火野坂医院	
	副会長	稲葉 圭治	社会福祉法人 寿泉会	
	副会長	古川 晃久	朝倉市社会福祉協議会	
	事務局長	吉田 真仁	介護老人保健施設 アスピア	
	運営部長	佐藤 裕	社会福祉法人 朝倉社会事業協会 朝倉苑	
	研修部長	辰巳 和也	社会福祉法人 宏志会 夢花館	
	広報部長	眞田 幸司	比良松・杷木地域包括支援センター	
監事		小川 里美	朝倉市 保健福祉部 介護サービス課	
監事		今村 順	社会福祉法人 朝老園	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	20	原田美智子	J A元気プラザ
	訪問介護部会	10	鶴川 利恵	シルバートライ
	訪問看護部会	4	鶴田真寿美	訪問看護ステーション けんせい
	訪問リハビリ部会	4	白木 未来	香月病院 訪問リハビリ
	通所介護部会	22	竹島 哲也	デイサービス 和楽
	通所リハビリ部会	10	樋口ゆかり	介護老人保健施設 アルファ俊聖
	福祉用具部会	12	金子 哲也	株式会社 エヴァ・ライフ ベストケア善導寺
	居宅療養管理指導部会	31	熊本 正史	くまもと内科医院
	グループホーム部会	9	竹島久美子	グループホーム 和笑
	介護福祉施設部会	13	井手 直人	大刀洗昌普久苑
	介護老人保健施設部会	6	濱本 典子	介護老人保健施設 ラ・パス
	会員合計		141	

令和1(2019年)年度

役職名		氏名	事業所名	
役員	会長	火野坂 徹	火野坂医院	
	副会長	稲葉 圭治	社会福祉法人 寿泉会	
	副会長	古川 晃久	朝倉市社会福祉協議会	
	事務局長	樋口 朋子	医療法人社団 俊聖会	
	運営部長	佐藤 裕	社会福祉法人 朝倉社会事業協会 朝倉苑	
	研修部長	辰巳 和也	社会福祉法人 宏志会 夢花館	
	広報部長	眞田 幸司	社会福祉法人 朝倉恵愛会 いしずえ荘	
監事		小川 里美	朝倉市 保健福祉部 介護サービス課	
監事		今村 順	社会福祉法人 朝老園	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	20	久保山輝美	朝倉苑居宅支援事業所
	訪問介護部会	10	前田 敬	訪問介護事業所 ホットオアシス
	訪問看護部会	4	鶴田真寿美	訪問看護ステーション けんせい
	訪問リハビリ部会	3	堀内真由美	朝倉健生病院 訪問リハビリテーション
	通所介護部会	21	鹿田さとみ	デイサービス アンローゼ
	通所リハビリ部会	10	平山千代子	介護老人保健施設 サンビレッヂ朝日ヶ丘
	福祉用具部会	12	石丸 博章	有限会社 環彩 甘木・朝倉支店
	居宅療養管理指導部会	30	熊本 正史	くまもと内科医院
	グループホーム部会	8	藤村 駿介	介護付有料老人ホーム さわやかいずみ館
	介護福祉施設部会	13	飯田たまえ	グループホーム すずらん
	介護老人保健施設部会	6	別府千恵子	社会福祉法人 朝老園
	会員合計		137	穴井 雅暢



令和2(2020年)年度				
役職名		氏名	事業所名	
役員	会長	火野坂 徹	火野坂医院	
	副会長	稲葉 圭治	社会福祉法人 寿泉会	
	副会長	古川 晃久	朝倉市社会福祉協議会	
	事務局長	樋口 朋子	医療法人社団 俊聖会	
	運営部長	福田 輝和	朝倉医師会 介護支援センター	
	研修部長	辰巳 和也	社会福祉法人 宏志会 夢花館	
	広報部長	尾花 拓也	社会福祉法人 朝倉恵愛会 宝珠の郷	
監事		石田 竹美	朝倉市 保健福祉部 介護サービス課	
監事		今村 順	社会福祉法人 朝老園	
		会員数		
専門部会長	居宅介護支援部会	17	近藤 智子	医師会ケアプランサービス
	訪問介護部会	8	山方 清美	ヘルパーステーションけんせい
	訪問看護・訪問リハビリ部会	7	穴井 京子	医師会訪問看護ステーション
	通所介護部会	20	高崎 剛将	朝老園デイサービスセンター
	通所リハビリ部会	10	國武 依子	介護老人保健施設 アスピア
	福祉用具部会	12	渡辺 毅	グット・リンク朝倉
	居宅療養管理指導部会	30	小川紘太郎	小川内科・胃腸科医院
	グループホーム部会	8	飯田たまえ	グループホーム すずらん
	介護福祉施設部会	13	平田 将博	指定介護老人福祉施設 甘木愛光園
	介護老人保健施設部会	6	安 勇喜	介護老人保健施設 アルファ俊聖
会員合計		131		

(付記)

- ①氏名・所属は当時のものをそのまま記載しています。
- ②年度の途中で役員や専門部会長が変更になった場合があります。本表は年度末の状況で記載しております。
- ③会員数につきましても、年度末時点の数となっております。

会 員 名 簿

(令和3年3月末日現在)

特別会員			
一般社団法人 朝倉医師会	福岡県北筑後保健福祉環境事務所 社会福祉課(介護関係)	朝倉市役所 介護サービス課	筑前町本庁
一般社団法人 朝倉歯科医師会	福岡県北筑後保健福祉環境事務所	朝倉市 朝倉支所	筑前町 福祉課
一般社団法人 朝倉薬剤師会	福岡県介護保険広域連合 朝倉支部	朝倉市 杷木支所	東峰村本庁 東峰村 小石原庁舎

部会名	事 業 者 名	住 所
居宅介護支援部会	朝倉苑居宅介護支援事業所	朝倉郡筑前町原地蔵2226-3
	朝倉記念病院ケアプランサービス	朝倉市堤1224-1
	朝倉健生病院ケアプランセンター	朝倉市来春132番地
	あまぎケアプランサービス	朝倉市甘木199-1
	医師会ケアプラン	朝倉市来春422-1
	香月病院ケアプランサービス	朝倉市下浦715
	ケアプランサービス いしずえ荘	朝倉市入地2262-1
	ケアプランサービス きらく荘	朝倉市城859
	ケアプランサービス 清和園	朝倉郡東峰村大字小石原708-13
	ケアプランサービス アン・ローゼ	朝倉市杷木志波字原鶴92-1
	JA筑前あさくら元気プラザ	朝倉市甘木21-1
	株式会社シルバートライ	朝倉市堤955-27
	朝老園居宅介護支援事業	朝倉郡筑前町朝日586
	東峰村社協ケアプランサービス	朝倉郡東峰村大字小石原鼓2846
	ニーズケアプランサービス	朝倉市菩提寺432-8
	原鶴温泉病院ケアプランサービス	うきは市吉井町千年628
	ラ・パス居宅介護支援事業所	朝倉市菩提寺183-53
	ケアプランセンター 和笑	朝倉市長谷山393-6
たちあらいケアプランサービス	朝倉郡筑前町山隈842-1	
訪問介護部会	朝倉医師会ヘルパーステーション	朝倉市来春422-1
	武光ヘルパーステーション	朝倉郡筑前町高田2315-3
	東峰村社協ホームヘルプサービス	朝倉郡東峰村大字小石原鼓2846
	ヘルパーステーションけんせい	朝倉市来春132番地
	株式会社シルバートライ	朝倉市堤955-27
	有限会社 小西介護サービス	朝倉市頓田363-3
	ラ・パス訪問介護事業所	朝倉市菩提寺183-53
	訪問介護事業所 ホット・オアシス	朝倉郡筑前町野町1633-5
部会 訪問看護・訪問 リハビリテーション	朝倉医師会訪問看護ステーション	朝倉市来春422-1
	甘木中央病院訪問看護ステーション	朝倉市甘木667
	訪問看護ステーションけんせい	朝倉市来春132
	甘木中央病院	朝倉市甘木667
	香月病院訪問リハビリテーション	朝倉市下浦715
	太刀洗病院	朝倉郡筑前町山隈842-1
	朝倉健生病院訪問リハビリテーション	朝倉市甘木151-4



部会名	事業者名	住所
福祉用具部会	あかつき商事株式会社	朝倉郡筑前町栗田1365-1
	介護用品 ハーテック	朝倉郡筑前町二242-17
	株式会社 かがし屋	うきは市吉井町清瀬477-4
	株式会社 グット・リンク グット・リンク朝倉	朝倉郡筑前町栗田1352-5
	株式会社 シルバーメイト	久留米市東合川7-13-55
	九州ホームケアサービス株式会社	久留米市御井町1684-9
	スキップ朝倉店	朝倉市甘木2403-13
	タイハイM&C 久留米営業所	久留米市梅満町1610-1
	太陽シルバーサービス株式会社 久留米営業所	朝倉郡筑前町高田585-1
	有限会社 アルブ	久留米市通町103-15
	有限会社 環彩 甘木・朝倉支店	朝倉市堤1555-1
	株式会社 エヴァ・ライフ ベストケア善導寺	久留米市善導寺町木塚446-4
通所介護部会	ウエルファ筑前	朝倉郡筑前町高田2315-3 1F
	J A筑前あさくら デイサービスよりあい	朝倉市一木18-22
	小規模多機能型居宅介護 めくもりの家	朝倉市田中255-1
	大刀洗リハビリ倶楽部	三井郡大刀洗町山隈1839-2
	朝老園デイサービスセンター	朝倉郡筑前町朝日586
	デイサービス アン・ローゼ	朝倉市杷木志波92-1
	デイサービス いしずえ荘	朝倉市入地2728-1
	デイサービスセンターきらく荘	朝倉市城859
	デイサービスセンターけんせい	朝倉市甘木1187-2
	デイサービスセンター清和園	朝倉郡東峰村大字小石原708-13
	デイサービスセンターのんびり村	朝倉市山見429
	デイサービスセンター美和の里	朝倉郡筑前町原地蔵2226-3
	デイサービスセンター和楽	朝倉市秋月野鳥681-1
	デイサービス フレグランス	三井郡大刀洗町大字本郷字上町4611-1
	デイサービス 宝珠の郷	朝倉郡東峰村大字福井942-1
	デイサービス もやい	朝倉市屋永4327番地5
	デイサービス ローズ倶楽部	朝倉市甘木1872-1
	ほがらかデイサービスアルファ俊聖	朝倉市甘木1175-20
	リハプライド・朝倉	朝倉市来春192-1
	宅老所つつみの郷ひまわり	朝倉市堤1003-1
通所リハビリテーション部会	朝倉医師会介護老人保健施設アスピア	朝倉市三奈木2420-15
	朝倉健生病院 通所リハビリテーションけんせい	朝倉市来春132
	介護老人保健施設 アルファ俊聖	朝倉市甘木199-1
	介護老人保健施設 サンビレッヂ朝日ヶ丘	朝倉郡筑前町朝日568
	介護老人保健施設 城山荘	朝倉郡筑前町大久保501
	介護老人保健施設 ラ・パス通所リハビリテーション	朝倉市菩提寺183-53
	三愛デイケアセンター	朝倉郡筑前町久光1264
	しのくま整形外科クリニック	朝倉郡筑前町篠隈141-1
	大刀洗病院	朝倉郡筑前町山隈842-1
	通所リハビリ だんらん	朝倉市下浦715
グループホーム部会	きらく荘 グループホーム	朝倉市城859
	グループホーム 愛らんど	朝倉市甘木2427
	グループホーム 弘医荘	朝倉郡筑前町高上962
	グループホーム さくら	朝倉郡筑前町長者町226-5
	グループホーム すずらん	朝倉市杷木穂坂89-1
	グループホーム ゆうゆう	朝倉市下浦字地光564-1
	グループホーム 和笑	朝倉市長谷山393-10
	さわやかいずみ館	朝倉市甘木260-1

部会名	事業者名	住所
介護老人福祉施設部会	介護老人福祉施設 きらく荘	朝倉市城859
	指定介護老人福祉施設 甘木愛光園	朝倉市山見429
	特別養護老人ホーム 朝倉苑	朝倉郡筑前町原地蔵2226-3
	特別養護老人ホーム 青寿苑	小郡市井上531
	特別養護老人ホーム 聖母園	三井郡大刀洗町大字上高橋1173-1
	特別養護老人ホーム 清和園	朝倉郡東峰村大字小石原708-13
	特別養護老人ホーム 大刀洗昌普久苑	三井郡大刀洗町大字本郷3279
	特別養護老人ホーム 朝老園	朝倉郡筑前町朝日586
	特別養護老人ホーム 日迎の園	朝倉市杷木穂坂59-1
	特別養護老人ホーム 宝珠の郷	朝倉郡東峰村大字福井942-1
	特別養護老人ホーム 三沢長生園	小郡市三沢字花聳881-1
	特別養護老人ホーム 美和の里	朝倉郡筑前町原地蔵2227-5
	特別養護老人ホーム 夢花館	朝倉市城859
	介護老人保健施設部会	朝倉医師会 介護老人保健施設 アスピーア
介護老人保健施設 アルファ俊聖		朝倉市甘木199-1
介護老人保健施設 サンビレッヂ朝日ヶ丘		朝倉郡筑前町朝日568
介護老人保健施設 城山荘		朝倉郡筑前町大久保501
介護老人保健施設 ふじ		朝倉郡筑前町山隈842-1
介護老人保健施設 ラ・バス		朝倉市菩提寺183-53
居宅療養管理指導部会	小川内科・胃腸科医院	朝倉市甘木1971
	香月病院	朝倉市下浦715
	くさば内科クリニック	朝倉郡筑前町野町1775-6
	くまもと内科医院	朝倉市三奈木2736-2
	古賀内科・呼吸器内科クリニック	朝倉市宮野1881-1
	こばやし皮膚科	朝倉市甘木1599-1
	坂田医院	朝倉市堤949
	実藤医院	朝倉市一木54
	サンアイ調剤薬局 甘木本店	朝倉市甘木148-2
	重松医院	朝倉市杷木池田713-4
	しのくま整形外科クリニック	朝倉郡筑前町篠隈141-1
	しろくま薬局 甘木店	朝倉市甘木1874-1
	杉山診療所	朝倉市千手942
	たぐち内科クリニック	朝倉郡筑前町篠隈239
	田中内科医院	朝倉市甘木610
	田辺医院	朝倉市杷木池田626-1
	東峰村立診療所	朝倉郡東峰村大字小石原941-9
	富田内科医院	朝倉市甘木1523-1
	火野坂医院	朝倉郡筑前町東小田1143-2
	福嶋医院	朝倉市三奈木3111-2
	福嶋外科小児科医院	朝倉市甘木944
	藤井整形外科内科医院	朝倉郡筑前町二136-1
	星野医院	朝倉市持丸455-12
	いけだ内科クリニック	朝倉郡筑前町野町1620-5
	まつざきクリニック	朝倉市堤1695-1
	森山内科	朝倉市杷木池田789-5
	やすなが内科胃腸科医院	朝倉市甘木1722
	山鹿医院	朝倉市杷木志波4853
	やまもと消化器内科	朝倉郡筑前町依井489
	和田外科医院	朝倉市杷木池田539-1

あとがき

今回、20周年記念誌の編集については、火野坂徹会長をはじめとした協議会役員の方々の意向でもある、10周年記念誌の「思いをつなぐ」というテーマを受けながら、さらにこの10年間を一緒に支えてきた仲間の「思いを紡ぎたい」ということでした。それにあたり、10年間に朝倉に起きた出来事、朝倉で在宅を支えている人たちが頑張ってきたこと、朝倉介護保険事業者協議会が目指してきたことなど、伝えたいことはたくさんありました。また、大切なのはそれらを伝えるだけでなく、この記念誌を作成する過程に、協議会のメンバーみんなに参加してもらいたいということでした。

133の会員事業所すべてに参加してもらうには…

20周年記念事業を検討するメンバーとなったのは令和元年の3月末、その年の年末に飛び込んだ未確認の感染症の拡大、令和2年の年明けとともに世界中が震撼することとなり、そのあとの生活に大きな爪痕を残すこととなった「新型コロナウイルス感染症」の影響により、それまでのようには部会活動、研修会や講習会もできず、令和2年は感染防止対策に奔走した一年でした。部会のメンバーでさえ集まることができず、事業所間の接触も制限されました。当初は記念行事を検討していましたが、度々出される「緊急事態宣言」「感染拡大防止策」により講演会や記念事業の断念を余儀なくされました。そんな中、どのようにして記念誌を作成していけばいいのか、いろんな方にご意見をいただき、事業所ごとのメンバーの写真を掲載することとなったのです。

通常であれば考えられない「マスク着用のままで集合写真!」。どの写真を見てもマスク…マスク…。今この時、収束していない感染症と戦ってる有志の姿です。その姿を見て感じ取れるのは、悲観的な思いではなく、マスクの下にある笑顔とパワー! これこそが、繰り返す集中豪雨による災害にも負けずに前進していく「朝倉」の力です。これからも続いていく朝倉介護保険事業者協議会! 支えているのは各事業所で利用者さんの生活に第一線で携わっている皆さんです。これからも力強く共に想いを紡いでいけると信じています。

編集担当 訪問看護部会 鶴田真寿美



奥付

